第7314号 本文

官報 第七千三百十四號 明治四十年十一月十三日 水曜日 印刷局

○勅令

朕海軍高等武官准士官服役令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十年十一月十二日

内閣總理大臣 侯爵西園寺公望

海軍大臣 男爵齋藤實

勅令第三百三十四號

海軍高等武官准士官服役令中左ノ通改正ス

第三條中「上等機關兵曹」ヲ削リ「船匠師」ノ次ニ「上等機關兵曹」ヲ加フ

附則

本令ハ明治四十年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際既ニ現役定限年齢ヲ超過シタル者ハ本令施行ノ日ヨリ後備役ニ服セシム

○省令

陸軍省令第二十號

明治四十年ニ限リ徴兵事務條例施行細則附表入營兵集合地指定表ノ海軍兵集合地中「神戸」トアルヲ「京都」臺灣澎湖島軍隊兵集合地中「神戸」トアルヲ「宇品」トス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年十一月十三日

陸軍大臣 子爵寺内正毅

○府令

臺灣總督府令第九十二號

明治二十九年六月府令第八號臺灣公醫規則左ノ通改正ス

明治四十年十一月五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣公醫規則

第一條 臺灣ニ公醫若干名ヲ置ク

第二條 公醫ハ其ノ受持區域内ノ公衆衛生及醫事ニ關スル諸件ヲ補翼スルモノトス

公醫ノ受持區域ハ廳長之ヲ定ム

第三條 公醫ハ臺灣總督之ヲ命シ必要ノ場所ニ配置シ廳長之ヲ監督ス

第四條 公醫ニハ月額百圓以内ノ手當ヲ給ス但シ土地ノ狀況ニ依リ手當ノ外月額五十圓以内ノ特別手當ヲ給スルコトアルヘシ

公醫ニハ家屋若ハ家屋料ヲ給セス

第五條 公醫ハ配置ヲ命セラレタル地ニ居住シ開業スルヲ要ス

第六條 公醫ハ常ニ受持區域内ニ於ケル衛生及醫事ニ關シ觀察研究シ意見ヲ具シテ廳長ニ報告スヘシ

其ノ事件ノ概目左ノ如シ

一 上水下水ニ關スルコト

二 傳染病及地方病ニ關スルコト

三 種痘ニ關スルコト

四 花柳病ニ關スルコト

五 貧民救療ニ關スルコト

六 阿片ニ關スルコト

七 中毒ニ關スルコト

八 衛生及醫事統計ニ關スルコト

九 醫師、醫生、産婆、鍼灸及按摩營業者等ノ業務ニ關スルコト

十 藥劑師、藥種商、製藥者及賣藥者ノ業務ニ關スルコト

十一 藥品及賣藥ニ關スルコト

十二 飲食物及飲食用器具ニ關スルコト

十三 家屋、道路及公園ノ衛生ニ關スルコト

十四 學校衛生ニ關スルコト

十五　工場、劇場、寄席、興行場、湯屋及旅人宿ノ衛生ニ關スルコト
十六　市場、屠獸場及牛乳搾取所ニ關スルコト
十七　前各號ノ外受持區內一般公衆衛生ニ關スルコト
第七條　公醫ハ貧民ニ對シ施療スヘキ場合及其ノ方法ヲ定メ廳長ノ認可ヲ受クヘシ
第八條　公醫ハ官廳ノ命ニ依リ傳染病豫防並檢案、診斷、鑑定其ノ他醫事ニ關スル事件ヲ擔任スヘシ
第九條　官廳ニ於テ公醫ヲシテ前條ノ事件ヲ處辨セシメタルトキハ相當ノ手當ヲ給スルコトアルヘシ
第十條　公醫ハ受持區域內ニ異常ノ事變アリ人命救助ヲ要スルトキハ速ニ現場ニ出張シテ救療ニ從事スヘシ
第十一條　公醫ハ毎月官廳ノ命ニ依リ處辨シタル事務及第六條ニ依ル受持區域內ノ衛生及醫事ノ狀況並意見ヲ翌月十五日以內ニ其ノ一箇年中ニ處辨シタル事務ノ概要ハ別記事務年表ト共ニ翌年二月十五日限廳長ニ報告スヘシ但シ傳染病流行ノ兆アルトキ又ハ事ノ緊急ヲ要スルモノハ臨時報告スヘシ
廳長ハ公醫ノ報告ニ意見ヲ附シテ臺灣總督ニ提出スヘシ
第十二條　公醫ヨリ臺灣總督ニ提出スル書類ハ總テ廳ヲ經由スヘシ

附　則

本令ハ明治四十年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

別記

公醫事務年表　明治　年　（勤務地）公醫　何　某

月別	種痘人員	阿片癮者證明人員	患者數 內地人	患者數 本島人	同延人員 內地人	同延人員 本島人	施療人員	同延日數	施療藥價	檢案件數	鑑定件數	官命ニ依ル雜件數
一月												
二月												
三月												
四月												
五月												
六月												
七月												
八月												
九月												
十月												
十一月												
十二月												
計												
備考												

臺灣總督府令第九十三號
明治三十一年七月府令第四十八號臺灣公醫候補生規則中第五條ヲ削ル
本令ハ明治四十年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十年十一月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第九十四號
明治三十八年十二月府令第八十九號中苗栗廳管轄區域苗栗一堡ノ部ニ馬那邦庄ヲ同揀東上堡ノ內ノ部ニ大坪林庄ヲ追加ス
明治四十年十一月六日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第九十五號
明治三十八年六月府令第四十三號臺灣土地登記規則施行規則中左ノ通改正ス
明治四十年十一月六日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太
第四條ノ二第二項中第百二十九條ノ下ニ「第百三十一條」ヲ加フ
第四條ノ三第一項中「死亡シ其ノ相續人ニ於テ土地業主權ノ」ヲ削ル
第四條ノ三ノ次ニ左ノ五條ヲ加ヘ「第四條ノ四」ヲ「第四條ノ九」ニ「第四條ノ五」ヲ「第四條ノ十」ニ改ム
第四條ノ四　假登記、差押又ハ競賣申立ノ登記アリタル後權利ヲ取得シタル第三者ノ申請ニ因リ爲シタル業主權ノ登記ハ假登記、差押又ハ競賣申立ノ效力ニ依リ取得シタル業主權移轉ノ登記ヲ爲スト同時ニ職權ヲ以テ之ヲ抹消スヘシ
第四條ノ五　既登記ノ土地ニ關シ土地臺帳所管廳ヨリ不動產登記法第十一條第二項ノ通知アリタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ變更ノ登記ヲ爲スヘシ
前項異動ノ通知ニ誤謬アリタルトキハ登記官吏ハ土地臺帳所管廳ノ通知ニ依リ職權ヲ以テ更正ノ登記ヲ爲スヘシ
第四條ノ六　土地臺帳所管廳ハ分筆ノ通知ヲ爲ス場合ニ於テ厝ノ登記アルモノニ係ルトキハ其ノ厝屋ノ屬スル土地ヲ附記スヘシ
厝屋カ分筆シタル厝地ノ各區ニ跨ル場合ニ於テハ建物敷地ト建物トヲ分離シタルモノト看做シ建物ノ表示ヲ抹消スヘシ
第四條ノ七　前二條ノ登記ニ關シテハ不動產登記法第八十一條ノ規定ヲ適用セス

（二）

第四條ノ八　國庫カ道路、鐵道線路、溝渠、用惡水路、河川又ハ堤防ニ供スル爲寄附ヲ受ケタル土地ニ關シ業主權移轉登記ノ囑託アリタル場合ニ於テ其ノ土地カ未登記ナルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ業主權ノ登記ヲ爲スヘシ
道路、鐵道線路、溝渠、用惡水路、河川又ハ堤防トナリタル土地ニ關シテハ不動產登記法第百一條第百二條ノ規定ヲ準用ス
第六條ノ三　既登記ノ土地ノ業主死亡シ相續人未定ノ場合ニ於テ管理人ヲ選任シタルトキハ前第五條第六條ノ規定ニ準據スヘシ

臺灣總督府令第九十六號
明治三十四年九月府令第五十六號砂糖消費稅法施行細則中左ノ通改正ス
明治四十年十一月七日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太
第四條中斤量ノ下「及引取先」ヲ加フ
引取承認書（用紙適宜縱三寸横二寸五分）　（△印ハ朱印）

砂糖糖蜜糖水引取承認書

日附印	取扱者印	引取先	種類	第何種
△（何地 何局 何年何月何日）	印	何　某	斤　量	何　斤

日附印	取扱者印	引取先	種類	第何種
△（何地 何局 何年何月何日）	印	何　某	斤　量	何　斤

右納稅濟若ハ擔保提供濟又ハ無擔保引取承認濟ナルヲ證ス

（三）

○告示

外務省告示第二十三號
本年十一月十日在淸國奉天帝國總領事館長春分館ヲ閉鎖シ長春領事館ヲ開館セリ
明治四十年十一月十三日　外務大臣　伯爵林董

文部省告示第二百七十七號
京都府京都市私立古義眞言宗聯合高等中學ヲ明治四十年十一月十二日ヨリ私立眞言宗聯合京都大學ト改稱ノ件認可セリ
明治四十年十一月十三日　文部大臣　男爵牧野伸顯

文部省告示第二百七十八號
東京府私立日本體育會荏原中學校
右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス
明治四十年十一月十三日　文部大臣　男爵牧野伸顯

文部省告示第二百七十九號
三重縣志摩郡和具村ニ水產學校規程別科程度ニ依リ志摩郡和具村外三箇村學校組合立崎島水產學校ヲ設置シ明治四十年十一月ヨリ開校ノ件認可セリ
明治四十年十一月十三日　文部大臣　男爵牧野伸顯

農商務省告示第二百十九號
森林法第十六條ニ依リ左記ノ通保安林ニ編入ス
明治四十年十一月十三日　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	村	大字	字	面積	所有者
備前	赤磐	太田	大井 鍛冶屋	天神山	臺帳 三、九〇五ノ內 實測 三、三一三	國
同	和氣	熊山	千躰	猿喰	臺帳 八、七二〇ノ內 實測 五、二二八	同
同	同	伊部	伊部	不老山	臺帳 六、五〇三 實測 一、〇五一一	同
同	同	福河	寒河	東ノ宮	臺帳 七〇二一 實測 二、一〇一三	同

遞信省告示第七百二十八號
「ドミニカ」共和國ハ本年十月一日ヨリ羅馬締結萬國郵便條約及羅馬締結小包郵便物交換條約ニ加入セリ
明治四十年十一月十三日　遞信大臣　山縣伊三郎

遞信省告示第七百二十九號
明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
明治四十年十一月十三日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
野澤溫泉郵便局	長野縣下高井郡豐鄉村

遞信省告示第七百三十號
本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
明治四十年十一月十三日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
松之山郵便局	新潟縣東頸城郡松之山村
早津江郵便局	佐賀縣佐賀郡中川副村

遞信省告示第七百三十一號
本月十六日ヨリ北陸線動橋小松間ニ粟津停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス哩程左ノ通
明治四十年十一月十三日　遞信大臣　山縣伊三郎

第7314号 本文

第7314号 本文

哩程

動橋 粟津（アハヅ） 間 三哩一分
粟津 小松 間 三哩五分

遞信省告示第七百三十二號
本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ
明治四十年十一月十三日 遞信大臣 山縣伊三郎

名稱 位置
丸子郵便局 長野縣小縣郡丸子村

臺灣總督府告示第百六十五號
左ノ電信取扱所ヲ設置シ明治四十年十一月十五日ヨリ電信事務ヲ取扱フ
明治四十年十一月五日 臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

名稱 位置
水堀頭（スイクツタウ）電信取扱所 嘉義廳水堀頭停車場構內
番仔田（バンシデン）電信取扱所 鹽水港廳番仔田停車場構內

○辭令

御用有之茨城縣下ヘ出張ヲ命ス
內閣書記官 中川小十郎
內閣總理大臣侯爵西園寺公望茨城縣下ヘ出張ニ付隨行ヲ命ス（以上十一月十二日內閣）
內閣總理大臣祕書官 川村純藏

侍從長侯爵 徳大寺實則
宮內大臣伯爵 田中光顯
侍從武官長子爵 岡澤精
內藏頭子爵 渡邊千秋
侍從武官公爵 鷹司熈通
侍醫局長醫學博士男爵 岡玄卿
侍從男爵 米田虎雄
主馬頭子爵 藤波言忠
宮內大臣祕書官 長崎省吾
侍從武官男爵 井上良智
宮內書記官 丹羽龍之助
侍從子爵 北條氏恭
大膳亮男爵 萬里小路正秀
內藏主事 吉田醇一
侍醫 森永友健
侍從武官 關野謙吉
侍從武官 高橋義章
藥劑師長 山田董
侍從伯爵 清水谷實英
侍從武官 山中次郎
（各通）

侍從 日野西資博
宮內書記官 栗原廣太
侍從 河鰭公篤
次侍從男爵 澤宣元
馬醫師 寺田三郎
內大臣祕書官 野崎來藏
調馬師 木村介一
內匠寮技師 山本直三郎
次侍從 慈光寺仲敏
調馬師 目賀田萬喜
侍醫補 鈴木金之助
茨城縣下行幸供奉被仰付

神宮新嘗祭勅使參向被仰付（以上十一月十二日宮內省）
掌典子爵 前田利鬯

茨城縣栃木縣ヘ出張ヲ命ス（十一月十一日內務省）
內務技師 野田忠廣

年俸五百圓下賜
靜岡縣技師 堀田森藏

九級俸下賜
兵庫縣技師 月岡貞太郎

神奈川縣ヘ出張ヲ命ス（以上十一月十二日同）
內務技師 安達辰次郎

補由良要塞參謀
陸軍步兵少佐 奧野英太郎
（各通）

步兵第四十五聯隊大隊副官陸軍步兵大尉 吉田彦治
步兵第四十五聯隊大隊副官陸軍步兵大尉 上原藤五郎
免本職補步兵第四十五聯隊中隊長
（各通）

步兵第四十五聯隊附陸軍步兵中尉 長渡新八
步兵第四十五聯隊附陸軍步兵中尉 秩父重雄
免本職補步兵第四十五聯隊大隊副官

野砲兵第六聯隊大隊副官陸軍砲兵大尉 萩原勝千代
免本職補野砲兵第六聯隊中隊長
（各通）

野砲兵第六聯隊附陸軍砲兵中尉 石井十郎
野砲兵第六聯隊附陸軍砲兵中尉 尾上偵二
免本職補野砲兵第六聯隊大隊副官
（各通）

陸軍砲兵少尉 原道次
陸軍砲兵少尉 田中國康
補野砲兵第六聯隊附
（各通）

重砲兵第二聯隊附陸軍砲兵中尉 藤堂眞平
重砲兵第二聯隊附陸軍砲兵少尉 熊谷乙彌
重砲兵第四聯隊附陸軍砲兵少尉 浦川虎一
重砲兵第一聯隊附陸軍砲兵少尉 横田保秀
重砲兵第一聯隊附陸軍砲兵少尉 關清
免本職補澎湖島重砲兵大隊附

陸軍砲兵少尉 千田善藏
重砲兵第二聯隊附被免
陸軍砲兵少尉 千田善藏
補澎湖島重砲兵大隊附
陸軍砲兵少尉 藤松太郎
舞鶴重砲兵大隊附被免澎湖島重砲兵大隊附被仰付

（四）

重砲兵第三聯隊附陸軍砲兵少尉 坪倉駿夫
重砲兵第五聯隊附陸軍砲兵少尉 田代有駒
重砲兵第六聯隊附陸軍砲兵少尉 石川春吉
（各通）
免本職補基隆重砲兵大隊附

陸軍砲兵少尉 矢倉敏二郎
陸軍砲兵少尉 橋本文三
陸軍砲兵少尉 三輪竹之進
長崎重砲兵大隊附被免
（各通）

陸軍砲兵少尉 矢倉敏二郎
陸軍砲兵少尉 橋本文三
陸軍砲兵少尉 三輪竹之進
重砲兵第三聯隊附被免
（各通）

補基隆重砲兵大隊附
（各通）

陸軍軍醫學校附陸軍一等軍醫正 牧山建吉
近衛步兵第四聯隊附兼陸軍醫學校教官陸軍三等軍醫正 稻葉良太郎
陸軍衛生材料廠長兼陸軍醫學校教官陸軍一等藥劑正 平山增之助
陸軍技術審査部御用掛兼勤ヲ命ス
（各通）

基隆要塞司令部附陸軍一等主計 清水要藏
第一師團經理部附陸軍一等主計 坪井千代松
休職被仰付（以上十一月十二日陸軍省）

橫須賀海軍經理部課員海軍主計少監 宇土兵藏
免本職補鎭海防備隊主計長
海軍主計少監 小川濟雄
補海軍工機學校主計長
鎭海防備隊主計長海軍主計少監 戸田友吉
免本職
海軍主計少監 戸田友吉
待命被仰付 但橫須賀ニ滯在スヘシ
橫須賀海軍經理部衣糧科科員海軍大主計 新關善吉
免本職補橫須賀海軍經理部課員
海軍工機學校主計長海軍大主計 田口成能
免本職補橫須賀海軍經理部衣糧科科員（以上十一月十二日海軍省）

年俸金三百圓下賜
東京高等工業學校教授 牧野啓吾
大阪市ヘ出張ヲ命ス
文部技師 久留正道
出京ヲ命ス（以上十一月十二日文部省）
名古屋高等工業學校長 土居助三郎

遞信書記官 野村德
遞信技師 梶浦重藏
遞信技師 利光平夫
（各通）
宇都宮郵便局區內ヘ出張ヲ命ス（十一月十一日遞信省）
臺灣總督府專賣局事務官 佐藤法潤
神戸ヨリ山口縣下ヘ出張ヲ命ス（十一月四日臺灣總督府）

○宮廷錄事

○勅使差遣 故樞密顧問官正二位勳一等伯爵林友幸昨十二日葬送ニ付キ午前十一時三十分勅使トシテ侍從日根野要吉郎ヲ同八郎ニ差遣サレ幣帛神饌等ヲ賜ヒ併テ左ノ御沙汰アリ 天皇陛下ヨリ金五千圓 皇后陛下ヨリ金二千圓 允子內親王聰子內親王兩殿下ヨリ金二千圓ヲ下賜ヒタリ
軍務ニ維新ノ初ニ參シ又民治ヲ更始ノ時ニ管シ劇職ニ居テ勳績ヲ效セリ後
皇女保育ノ責ニ任シテ夙夜常侍意思懇到其勞モ亦寔ニ尠カラス今ヤ溘亡ヲ聞ク曷ソ軫悼ニ勝ヘン宜ク賻ヲ賜ヒテ以テ弔慰スヘシ

（五）

○彙報

○官廳事項

○休職滿期 休職臺灣總督府專賣局技師後藤伊左之助ハ本月七日休職滿期ト爲レリ

○官吏發著 曩ニ京都府及奈良正倉院ヘ出張ノ東園侍從ハ一昨十一日歸京セリ
曩ニ新潟縣ヘ出張ノ傳染病研究所技師宮島幹之助ハ一昨十一日歸京セリ
曩ニ愛知縣下ヘ出張ノ藤井陸軍砲工學校長ハ一昨十一日歸著セリ
曩ニ淸國公使館附ニ補セラレタル海軍少佐增田高頼ハ昨十二日出發セリ
曩ニ上京ノ能勢仙臺地方裁判所長ハ本月九日出發歸任セリ
臺灣總督府通信事務官補向井田善五郎ハ本月八日上京セリ

○官吏死去 水產講習所技師吉永貴八郎ハ去月八日、豫備役陸軍二等軍醫從七位勳六等朝日康照ハ同二十六日、休職陸軍步兵大尉正七位勳五等小島重次郎ハ同二十八日孰モ死去セリ

判決

○特許局審決 合名會社「ヨット、エス、ステットレル」ヨリ上條長次郎ニ對シ第二二三五四號商標登錄ヲ無效トスル審判請求事件ニ付キ本月八日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一二五七號

審決書

獨逸國ニュルンベルグ市キルヒエンウェーグ街十番
請求人 合名會社ヨット、エス、ステットレル
右會社社員 ルードウヰッヒ、クロイツェル ハンス、クロイツェル
大阪市東區北濱四丁目第四十三番地
右兩名特許法第六條代理人 岩井勝次郎
東京市京橋區築地三丁目十四番地
右代理人 特許代理業者 長島鷲太郎
同市日本橋區橫山町三丁目八番地
被請求人 上條長次郎
同市京橋區采女町十五番地
右代理人 特許代理業者 池田季雄

右合名會社ヨット、エス、ステットレルヨリ上條長次郎ニ對シ第二二三五四號商標登錄ヲ無效トスル爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

第7314号 本文

請求人申立ノ要旨ハ被請求人ノ所有ニ係ル第二二三五四號商標登錄ハ無效ナリト審決相成度其理由ハ被請求人ハ明治三十七年十一月十九日ヲ以テ鉛筆外數品ニ對シ第二二三五四號商標ノ登錄ヲ受ケタリ然ルニ請求人ハ之ヨリ先鉛筆ニ對シ第一一九七四號ヲ以テ明治三十二年一月三十一日登錄セラレタル月形商標ヲ所有スルモノナレハ之ニ類似スル半月形ト雪形トヲ組合シタル被請求人ノ商標ハ商標法第二條第四號ノ規定ニヨリ其ノ登錄ヲ許スヘキモノニアラスト云フニ在リテ其ノ申立ヲ證スル爲甲第一、二號證ヲ提出セリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ第一一九七四號登錄商標ハ複雜ナル文字及圖形ノ結合ヨリ成ル形像ニシテ所謂月形ハ人ノ顏面ヲ表ハス特種ノモノニシテ且周圍ノ散光狀ノ數多ノ直線竝ニ其ノ左右ニ横ハル帶狀體ノ如キハ一目顯著ナル構成部分タルコトハ疑ナシ然ルニ第二二三五四號登錄商標ハ普通ノ新月形ト雪輪ヲ輪廓的ニ組合シタルモノニシテ此二者ヲ對比スル時ハ一見著大ノ差異アルノミナラス其稱呼ニ於テモ前者ハ單ニ月形又ハ月印ト稱スルニ過キサルモ後者ハ月雪印ト呼ヒ彼此大ニ異ルモノナルハ多言ヲ要セス又請求人ハ被請求人ノ商標カ請求人ノ商標ヲ模擬スルノ惡意ニ出テタルモノナルカ故ニ世人ヲ欺瞞スルノ虞アリト主張スルモ請求人ノ謂フカ如キ意味ニ於テ被請求人ノ商標カ世人ヲ僞瞞スルノ虞アルヤ否ヤノ問題ハ即チ彼此類似スルヤ否ヤノ問題ニ歸著シ請求人ノ見ルカ如キ別箇ノ問題ニアラス而テ兩商標カ彼此非類似ノモノタル以上ハ世人ヲ僞瞞スルノ虞ナキハ自明ノ事ナリ商標法第二條ニ於テ第四號ノ規定ノ外ニ特ニ第三號ノ規定ヲ設ケタルハ一商標カ他ノ商標ニ類似スルヤ否ヤノ相對的ノ場合ノ外ニ木綿織物ヲ絹織物ト誤解セシムルカ如キ場合ヲ意味スルモノト解セサルヘカラス此意味ニ於テモ被請求人ノ商標カ世人ヲ僞瞞スルノ虞アルモノニアラサルハ明ナリト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ查閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

請求人所有ノ第一一九七四號登錄商標ト被請求人所有ノ第二二三五四號登錄商標トハ其ノ圖形ノ外觀及記載文字ニ於テ多少相異レリト雖第一一九七四號登錄商標ノ稱呼ハゼ、ユウン又ハ月印ト稱スヘク第二三〇六二號登錄商標ハ新月ノ兩端ヲ連接シタル其ノ曲線ハ雪輪ヲ現ハスモノニシテ本商標ハ月雪印ト稱スト被請求人ハ主張スレトモ通常本商標ノ世人ノ眼ニ映スル顯著ナル部分ハ新月ノ形狀ニ過キサルヲ以テ從テ其稱呼ハ月印又ハ新月印ト稱スヘキモノニシテ兩商標ハ稱呼ニ於テ相類似シ類似商標タルヲ免レス而テ第一一九七四號登錄商標ノ指定商品ハ鉛筆ニシテ第二二三五四號登錄商標ノ指定商品ハ鉛筆外數品ナルヲ以テ第二二三五四號商標ノ登錄ハ商品鉛筆ニ對シテハ商標法第二條第四號ノ規定ニ該當スルモノニシテ無效タルヘキモノナリ以上ノ理由ニ依リ第二二三五四號商標登錄ノ無效タル以上ハ其ノ他ノ爭點ハ說明ノ必要ナキモノト認ム

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

第二二三五四號商標登錄ハ商品鉛筆ニ對シ無效トス

明治四十年十一月八日於特許局

審判長　特許局事務官　中松　盛雄
特許局事務官　宿利　英治
特許局事務官　人見　次郎

警察

○豫戒命令執行　千葉縣ニ於テ本月九日左ノ通豫戒命令ヲ執行セリ

豫戒令第一條第一號ニ該當スルヲ以テ同令第二條第一號第二號第三號ヲ命令ス　千葉縣平民　黑田太　明治十二年二月十日生

○陸海軍

○學生退校　陸軍砲兵工科學校火工學生上等兵三人ハ同校條例第十七條第四項ニ依リ一昨十一日退校セリ（陸軍省）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
比叡	一一、一一	宮津		
金剛	同	鎭南浦		
若葉、潮	同		呉	三津濱
隅田	同	上海		
富士	同	阿多田島		
豐橋	一一、一二		三津濱	杵築
嚴島	同		呉	玖波
山彦	同		橫須賀	清水
對馬、神風、初霜、如月、初、響、春風、初雪、時雨、初春	同		鳥羽	館山

艦名	月日	著	發	行先
夕暮、夕立、白露、三日月、村雨、朝潮、朝霧、白雲、敷島、笠置、新高、千早	一一、一二		佐世保	鎭海灣
薄雲、東雲、漣、霞、不知火、叢雲、夕霧	同		竹敷	同

○學事

○第一回美術展覽會出品買上　第一回美術展覽會出品中文部省ニ於テ買上品審査委員ノ意見ヲ聽キ買上ケタルモノ左ノ如シ（文部省）

第一部　日本畫

雨響	審査委員	竹內　栖鳳
木間の秋	同	下村　觀山
しぐれ	二等受賞者	木島　櫻谷
辻說法	三等受賞者	野田　九浦
秋景山水	同	山本　梅莊

第二部　西洋畫

白芙蓉	審査委員	黑田　淸輝
勝歩	同	滿谷　國四郎
南風	二等受賞者	和田　三造
森の奥	三等受賞者	山本　森之助
夏の光	同	中川　八郎
夏	同	中澤　弘光
新月	同	吉田　博

第三部　彫刻

ゆあみ	審査委員	新海　竹太郎
神來	三等受賞者	米原　雲海

○留學生出發　文部省外國留學生第一高等學校教授藤原松三郎ハ昨十二日出發セリ（文部省）

○產業

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄月日	事由
京都試登錄第百三十四號	加佐郡池內村、何鹿郡東八田村地內	銀、銅、鉛	八六四、三〇九坪	大阪市西區京町堀通四丁目　秋本　利兵衛	一一、一	試掘願許可
京都試登錄第百三十五號	同上	同	八七五、三九七	同上	一一、一	同
和歌山試登錄第八十七號	伊都郡高野村地內	銅	四三、九四二	和歌山縣伊都郡高野村　鐘森　巽淨　外二人	一一、一	同
愛媛試登錄第二百二十號	越智郡九和村地內	同	三一六、九八九	愛媛縣宇摩郡別子山村　星加　伊太郎	一一、一	同
愛媛試登錄第二百二十一號	越智郡波方村地內	同	七七一、五六〇	松山市魚町三丁目　俊成　比古次郎	一一、一	同
愛媛試登錄第二百二十二號	上浮穴郡參川村地內	銅、安質母尼	三九、七五七	愛媛縣西宇和郡神山村　岡田　貞市	一一、一	同
廣島試登錄第九十二號	神石郡永渡村地內	銀、銅、鉛	七六、一四六	岡山縣上道郡玉井村　日下部　虎治	一一、一	同
鳥取試登錄第二十七號	日野郡神奈川村地內	金、銀、銅、鉛	四七、一〇六	大阪市東區南本町二丁目　關口　源太郎	一一、一	同

(六)

試掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
新潟縣中頸城郡金谷村地內	石油	一〇〇、二七〇坪	新潟縣中蒲原郡新津町　本間　累造　外四人	一〇、三〇	新潟試登錄第四百六號同試掘鑛區第四百八十一號各石油鑛試掘[illegible]各石油鑛採掘鑛區ニ重複シ且ツ制規ノ距離ヲ除去スルトキハ殘地ハ制規ノ坪數未滿ニ付キ試掘願不許可
同縣中蒲原郡金津村外一町地內	同	二三二、八〇九	同縣新潟市本町通八番町　長谷川　喜作	一〇、三一	

○特許、商標登錄　特許局ニ於テ去月二十一日ヨリ同三十一日マテニ特許、商標ヲ登錄セシモノ左ノ如シ（農商務省）

特許

特許番號	發明名稱	特許證主氏名
一三〇九七	佳味滋養豆乳製造法	東京府　高野　周省
一三〇九八	田圃用門	濠洲　フランク、ラッセル
一三〇九九	煉瓦造ノ天井若クハ床	獨國　ヨハン、フランツ、クライネ
一三一〇〇	自働通風乾燥器	東京府　久能木　宇兵衛
一三一〇一	改良魚燒器	同　錦戶　宇內
一三一〇二	小川式「ソケット」	富山縣　小川　濱治
一三一〇三	ＫＳ式肥料粉碎機	東京府　渡邊　金次郎、根津　等
一三一〇四	蜘紋リ染出器	愛知縣　鈴木　德次郎
一三一〇五	電氣機械ノ制御裝置	米國　「エレクトロ、ダイナミック、カムパニー」
一三一〇六	牛乳配達等ノ用ニ供スル紙製容器	英國　「モノ、サー井ス、ウエッセルス、リミテッド」
一三一〇七	合鏡	東京府　星野　義雄
一三一〇八	麵粉捏機	兵庫縣　森澤　豐治郎
一三一〇九	「ウォーシントン」式噴筒蒸汽瓣調整裝置	福岡縣　葛西　德一郎
一三一一〇	臨飾挾器	山形縣　遠藤　忠助
一三一一一	電動機制御裝置	米國　ヘンリー、デエーバル、ジェームス
一三一一二	呑口保護器	東京府　染野　金次郎
一三一一三	花月染染色法	山形縣　山口　龜太郎
一三一一四（加追）	平底羅織方	東京府　中村　半次郎、山本　元重
一三一一五	片釜切莨大小橫截機械	大阪府　種　清次郎
一三一一六	燕麥剝殼機	東京府　大久保　千嘉太
一三一一七	聯合廚爐	同　石渡　喜八
一三一一八	四十年式編網機目計針撥動裝置	三重縣　西口　利平
一三一一九	裝飾「ミシン」	東京府　梁瀨　角次郎
一三一二〇	板硝子製造機	米國　アーヴィング、ワイトマン、コルバーン
一三一二一	便利押紙「ロール」	東京府　川口　實德
一三一二二	架空式學校用掛圖かけ	同　中島　伴治郎
一三一二三	捺染機	同　藤瀨　淸一
一三一二四	裝飾「ミシン」	同　梁瀨　角次郎
一三一二五	電動機制御裝置	米國　ヘンリー、デュヴォール、ジェームス
一三一二六	間歇的ニ且ツ電氣的ニ發動スル貨幣ニテ調整スル裝置	同　ジョン、チャーレス、フルデル
一三一二七	鈴木式自働開閉洋傘	東京府　鈴木　彥右衛門
一三一二八	捕鼠器	兵庫縣　木田　善吉
一三一二九	増原式捕鼠器	大阪府　増原　四郎
一三一三〇	鑛著法	東京府　辻　左源
一三一三一（加追）	輕便飾縫器	大阪府　棚次　辰吉
一三一三二	組「ペン」先	東京府　樋木　松次郎
一三一三三	大久保式安全機械口	新潟縣　大久保　吉太郎
一三一三四	紋揚機	岩手縣　千葉　伊平
一三一三五（加追）	生絲機紡績絹絲製造法	京都府　坂根　清一
一三一三六	銃身及其他ノ金屬部清淨劑製造法	獨國　フェルヂナンド、ベーム
一三一三七	測深機	英國　「ケルビン、セームス、ホワイト」會社
一三一三八	綜絖製造機	新潟縣　桑原　英三郎
一三一三九	寫眞用撮影暗箱	白耳義　フェリシエーン、ブランペーン
一三一四〇	万歲函	大阪府　太田　太三郎
一三一四一	製綿機	愛知縣　圖板　寅太郎
一三一四二	大工原式耕助器	長野縣　大工原　竹治郎
一三一四三	「タービン」刃ノ固著裝置	米國　ヘンリー、レスター、パートン
一三一四四	仲井式穀扱器	奈良縣　仲井　定吉
一三一四五	水ヨリ混合物ヲ分離スル裝置	白耳義　ビクトル、アントイネ
一三一四六	電動機制御裝置	米國　ベンジャミン、ガーバー、ラム
一三一四七	捲絲機構	佛國　ヨーセフ、ヴァンドリエ、ピエール、ヴァンドリエ、リオン、ヴァンドリエ
一三一四八	瓦斯製造裝置	英國　フレデリック、ジョン、コックス
一三一四九	「タオル」織機	大阪府　原田　元治郎
一三一五〇	圓筒蒸發裝置	東京府　鈴木　藤三郎
一三一五一	多面流動蒸發裝置	東京府　鈴木　藤三郎
一三一五二	爆發機關	米國　「ケスラーモーター、コムパニー」
一三一五三	金鍬	奈良縣　仲谷　奈良吉
一三一五四	植松式輕便自働送風機	東京府　植松　貫之助
一三一五五	燃燒機關ニ壓搾空氣ヲ用フル機械	瑞西國　ヤコーブ、スルツェル
一三一五六	印書機	東京府　篠澤　勇作
一三一五七	小山式各箇止連續枠（製絲用）	長野縣　小山　憲之助
一三一五八（加追）	杓子針改良裏毛莫大小製造機械	大阪府　岡島　千代造、橋本　福松
一三一五九	製絲機	長野縣　河原地　佐太郎
一三一六〇	裁縫用掛針	熊本縣　梅田　爲二
一三一六一	板硝子製造竈	東京府　河合　林三郎
一三一六二	蒸汽凝結裝置	佛國　エルネー、ウイヤール
一三一六三	岩崎式消火器	東京府　岩崎　巳之吉
一三一六四	磯部自働滑傘	廣島縣　磯部　鉄吉
一三一六五	車軸	埼玉縣　木村　亮治郎、東京府　曾我　正雄
一三一六六	紡績撚絲機械	米國　ロバート、ドウス
一三一六七	瓦斯成生器	同　モールス、ステワート
一三一六八	洋燈口金	新潟縣　田村　廣治
一三一六九	水中ニ音響振動ヲ生スル裝置	米國　「サブマリン、シグナル、コムパニー」
一三一七〇	「ホワイトシャツ」	千葉縣　古家　豐
一三一七一	醬油釀造用麥粒煎熬機	廣島縣　桑田　喜一郎、岡本　徹二
一三一七二	「アルカリ」及鹽素電解製造裝置	東京府　加藤　與五郎
八六七四（訂改）	浮絲法	大阪府　木村　寅藏

(七)

○通運

五圓五十九錢三厘ナリ其詳細左ノ如シ

種別	四十年七月分	當年同月分	當年同月分比較增減	同上調合
金額	一萬五千四百四十圓七十九錢三厘	一萬五千四百四十圓七十九錢三厘	同上	同上
人員	一萬二千百七十九人	一萬二千百七十九人	同上	同上
噸數	一萬二千百七十九噸	一萬二千百七十九噸	同上	同上
里數	一萬二千百七十九里	一萬二千百七十九里	同上	同上

高ハ九百四十万六千三百一圓七十九錢三厘ニシテ拂戻高ハ七百四万六千五百九十五圓五十九錢三厘ナリ其詳細左ノ如シ

種別	四十年七月分	當年同月分	當年同月分比較增減	同上調合
金額	一萬五千四百四十圓七十九錢三厘	一萬五千四百四十圓七十九錢三厘	同上	同上
人員	一萬二千百七十九人	一萬二千百七十九人	同上	同上
噸數	一萬二千百七十九噸	一萬二千百七十九噸	同上	同上
里數	一萬二千百七十九里	一萬二千百七十九里	同上	同上

百七十九圓十三錢四厘トス而シテ來日現在預高ハ八千五百三万七千七百九十

○郵便貯金

本邦ノ通貨ヲ以テ郵便貯金ノ預入及拂戻ヲ爲ス所ハ左ノ如シ

種別	本年七月中	本年六月中	本年五月中	本年四月中	本年三月中	本年二月中	本年一月中	明治三十九年十二月中
預入	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓
拂戻	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓
現在預高	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓	一萬二千百七十九圓

○地方行政

○雜事

○移民業務代理人幷仕拂移民取扱會社ヨリ業務代理人ヲ指定セラル（第十七日）

○縣會

○縣會議長等當選

第7314号　本文

○在外公館報告

○フィリピン島飮食品及藥品取締規則適用實施 フィリピン島ニ於ケル飮食品及藥品取締規則適用實施ノ件ニ付キマニラ駐在領事赤塚正助ヨリ去月五日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本年一月二十四日及同二月二十日本欄內參看）（外務省）

昨年六月米國議會ヲ通過シタル飮食品及藥品取締法ハ之ヲ海外領地ニモ適用スヘキコトヲ明示シアルヲ以テ當然フィリピン島ニモ其儘實施セラルヘキ筈ノ處當島政府ハ其適用實施解釋等ノ點ニ於テ之ヲフィリピンノ律令ト爲シ置クノ便宜ヲ認メ本年五月十八日附及同月二十三日附ヲ以テ右取締法及其施行細則ヲフィリピンノ律令規則トシテ發布シ又其實施準備ノ一部トシテ當地中央稅關長ハ八月十五日附ヲ以テ輸入飮食品及輸入藥品取扱ニ關スル同文ヲ公ニシ九月以來漸ク取締ニ著手セリ

本邦輸入品ニシテ右規則ノ影響ヲ受クヘキハ各種罐詰（福神漬、奈良漬、味噌漬、松茸、筍子、牛蒡、海苔、水蜜桃、梨子、鮑、蛤、榮螺、鰻、鮎、鯨、鯛「デンプ」、豆、牛蒡ノ「キンピラ」等）、昆布、乾大根、乾牛蒡、大豆、味噌、醬油、日本酒、菓子類、茶及賣藥等ニシテ當局者ニ於テハ目下各箇ノ物ニ就キ其內容成分ヲ檢查シ果シテ法律ノ要求條件ニ適合シ居ルヤ否ヲ審查スルノ方針ヲ取リ居リ爲ニ數日以前本邦商人ノ輸入シタル味噌五十樽ノ試驗ノ結果硫酸「アムモニア」及「アルミニュム」ヲ包含シ居ルヲ發見シ（多分明礬ヲ入レタルモノナリトノ疑）其輸入ヲ拒絕セラレタリ（尤モ該味噌ハ本邦積出以來六箇月ヲ經過シタルモノニテ殆ト腐敗シ居リタルモノニシテ其他ノ味噌ハ本官交涉ノ結果輸入ヲ許可スルコトヽ爲レリ）又日本酒ハ「サルチール」酸ヲ含有シ居リタル爲メ送戾ヲ命セラレタリ（通商彙纂本年第四號在桑港帝國領事館報告ニ「サルチール」酸ニシテ防腐シアリト記載シアレハ米國ニテハ輸入ヲ許ストアルヲ以テ當局者ニ注意シタルモ當局者ニ於テハ防腐劑ハ法律ノ禁スル所ナリト主張シテ止マス）

本邦賣藥ハ以下ニ記載スル標記ニ關スル條件ヲ滿足シ居ラストノ理由ヲ以テ稅關ニ留メ置カレアリ本官衞生局ニ交涉ノ結果當地ニ於テ右條件ニ適合スル標記ヲ日本醫師ニ請ヒテ貼附スルコトヽ爲シ居レリ如何ナル程度マテ輸入ヲ許可セラルヘキヤハ不日實行セラルヘキ衞生局試驗ノ結果ヲ見テ更ニ報告スヘシ

其他ノ日本輸入品ニシテ今日マテ問題ト爲リタルモノナシ

今左ニ當業者ノ注意スヘキ要點ヲ示セハ飮食品ニ關シテハ

一純粹無害タルヘキコト

一一切ノ防腐劑ヲ混用スヘカラサルコト

但シ鹽、砂糖及酢酸等ノ食品ニシテ自然的防腐力ヲ有スルモノハ此限ニアラス

一罐、桶、樽、箱、其他ノ容物ニ英語（英語綴ニアラス）ヲ以テ必ス飮食品ノ名ヲ示スコト名ト內容トハ同一物タルヘキハ勿論ナリ

一混合物又ハ混成物等ノ場合ニハ英語ノ Compound, Mixture or Blend ナル文字ヲ以テ其單純品ニアラサルコトヲ示シ且ツ製造地ヲモ示スコト（貼紙等ニ）尙ホ此場合ニ於テ以下藥品ノ項ニ記載セル「アルコール」以下ノ物質ヲ含有スルトキハ其分量比例ヲ明示スルコト

一魚肉其他ノ肉類ニハ在日本米國領事館附醫師ヨリ健康ニ害ナキコトノ證明書ヲ得之ヲ送狀ニ貼附スルコト

藥品ニ關シテハ

一北米合衆國藥局方又ハ各國藥局方ノ認メタル藥名ヲ用フルトキハ其分量、成分、品質共ニ右藥局方ノ處方ニ必ス附合スヘキコト尤モ右藥名ヲ用フル場合ニ於テ藥品ノ分量品質等前記藥局方ニ附合セサルトキト雖モ其異ナル旨ヲ罐、箱、其他ノ容物ニ明記スレハ差支ナシ

一藥品ノ成分、品質ハ處方箋ニ記載スル所ヨリ劣等ナラサルコト

一藥品ニシテ酒精、「モルヒネ」、阿片、「コカイン」、「ヘロイン」、「クロヽフォルム」、「アルファ」、「ベーター」「オイカイン」、印度大麻、抱水「クロラール」及「アンチフェブリン」以上ノ誘導劑ヲ包含セルモノナルトキハ英語ヲ以テ明ニ其旨ヲ記載シ其分量比例ヲ示スコト

一容物ニハ必ス英語ヲ以テ藥名ヲ示スコト混合物、複成物ノ場合ニハ其製造地ヲ示スコト

一藥名ニハ處方箋ヲ附スルコト

○觀象

○全國氣象

十一月十日

區	地名	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風力	雨量 前八時間	天氣
一	恒春	七六一.八	−〇.六	二三.八	二六.二	二三.九	北東	四	—	曇
	臺東	七六二.七	−一.七	二〇.七	二六.五	二〇.〇	北	一	—	曇
	澎湖島	七六一.五	−〇.九	一九.七	二九.六	一七.五	—	〇	—	快晴
	臺南	七六三.〇	+〇.一	二二.五	二五.七	二一.五	北	四	—	曇
	臺中	七六四.八	+〇.五	二七.九	三〇.三	二四.七	—	〇	—	晴
	臺北	七六四.六	+〇.五	二〇.二	二四.〇	二六.四	東	四	—	快晴
	石垣島	七六三.四	−一.五	二一.五	二五.四	一九.八	北東	三	—	曇
	那覇	七六四.七	−一.五	一七.〇	二二.六	一六.六	北東	一	—	晴
	名瀨	七六五.九	−〇.六	一四.五	二三.一	一五.七	南	五	—	曇
二	佐多岬	七六六.七	−〇.三	一三.〇	一八.九	一三.七	北西	一	—	快晴
	都井岬	七六六.六	+〇.九	一〇.九	二〇.一	一〇.二	西	一	—	快晴
	鹿兒島	七六六.九	+〇.二	七.〇	一七.九	九.〇	北	二	—	快晴
	宮崎	七六六.六	+〇.二	五.八	一九.八	一八.七	西	一	—	快晴
	熊本	七六七.二	+〇.三	一三.九	一五.七	四.九	北西	一	—	快晴
	足摺	七六五.四	+〇.一	六.六	—	一二.二	西	二	—	快晴
	高知	七六四.九	+〇.五	一一.二	二〇.七	八.四	南西	二	—	快晴
	[illegible]	七六五.六	−〇.四	七.二	一九.〇	一〇.〇	北西	三	—	快晴
	和歌山	七六五.七	+〇.二	一三.〇	一八.八	一〇.六	東	二	—	快晴
	日御碕	七六五.〇	+〇.二	一三.五	一六.四	一二.六	北西	四	—	快晴
三	潮岬	七六四.〇	〇.五	七.七	一八.七	一三.二	—	〇	—	曇
	大分	七六六.四	+〇.二	一四.三	一八.三	八.四	—	〇	—	晴
	松山	七六六.五	+〇.一	七.七	一八.一	七.五	—	四	—	快晴
	多度津	七六六.〇	+〇.一	七.四	一七.六	九.二	北西	一	—	快晴
	[illegible]	七六六.五	+〇.五	六.四	一八.〇	六.七	北	一	—	晴
	吳	七六六.六	+〇.六	七.七	一八.六	七.八	南西	〇	—	快晴
	岡山	七六六.一	+〇.三	五.八	一七.七	七.三	—	三	—	快晴
	神戶	七六五.三	〇.二	一二.一	一八.四	一〇.二	北西	二	—	快晴
	大阪	七六五.六	+〇.二	七.一	一八.六	九.〇	—	〇	—	快晴
	京都	七六五.八	+〇.四	二.六	二一.三	五.七	—	〇	—	快晴
	八木	七六六.一	+〇.四	五.九	一八.四	八.六	—	〇	—	快晴
四	大瀨崎	七六六.八	〇.〇	一四.四	一七.三	一一.六	北	一	—	曇
	長崎	七六七.一	+〇.四	一一.一	一七.九	一〇.一	—	〇	—	快晴
	佐世保	七六七.〇	+〇.五	九.四	一九.〇	一〇.一	—	〇	—	晴
	佐賀	七六七.二	+〇.六	七.〇	一八.七	六.八	—	〇	—	快晴
	福岡	七六七.〇	+〇.五	七.五	一七.七	〇.〇	南東	二	二	快晴
	嚴原	七六六.五	+〇.五	七.一	一八.五	七.三	—	〇	—	快晴
	下關	七六六.〇	+〇.四	一一.六	一六.六	一一.八	南西	一	—	晴
	濱田	七六五.三	〇.〇	九.三	一六.〇	九.六	—	〇	二	曇
	[illegible]	七六五.八	+〇.九	一五.三	一五.一	一二.一	西	三	—	晴
	西鄕	七六五.一	+〇.五	一三.一	一四.八	一〇.四	北西	三	—	曇
	經ヶ岬	七六四.五	[illegible]	一〇.四	一三.四	一一.一	西	一	六	晴
	[illegible]	七六五.五	+〇.六	七.四	一七.六	八.三	—	〇	—	晴
五	波切	七六四.五	+〇.二	一一.〇	一八.八	一三.五	—	〇	—	曇
	津	七六五.〇	−〇.三	九.一	二〇.八	一〇.五	—	〇	—	快晴
	岐阜	七六四.七	+〇.三	七.五	一八.九	七.七	—	〇	—	晴
	名古屋	七六四.七	+〇.二	八.〇	一八.七	八.〇	北西	一	—	快晴
	濱松	七六三.四	+〇.一	一〇.八	一八.七	一二.四	北西	二	—	曇
	長津呂	七六二.五	+一.一	一四.〇	二〇.八	一五.三	西	三	—	快晴
	沼津	七六二.〇	+一.一	八.八	二三.八	一一.〇	北東	一	—	快晴
	横須賀	七六一.八	+一.四	一二.九	二一.一	一三.二	北西	一	—	晴
	横濱	七六一.九	+一.四	一二.九	二〇.六	一三.七	北	三	—	曇
	東京	七六二.三	+一.四	一〇.〇	二〇.八	一三.一	北西	一	—	晴
	熊谷	七六二.三	+一.一	七.七	二三.九	一〇.三	北西	二	—	快晴
	布良	七六一.三	+一.三	一三.七	二一.五	一五.〇	北	三	—	晴
	銚子	七六一.一	+〇.七	一四.〇	一七.七	一三.〇	北	三	—	晴
	八丈島	七六二.九	+〇.五	一五.六	二〇.三	一四.六	西	五	—	快晴
	父島	七六三.四	+〇.八	二二.四	二七.五	一九.八	—	〇	—	曇
六	高山	七六四.三	+〇.四	三.四	一四.五	四.四	南東	一	—	曇
	飯田	七六四.二	+一.八	一.八	一七.二	一.四	—	〇	—	快晴
	松本	七六四.四	+一.九	二.〇	一七.六	五.〇	—	〇	—	雨
	長野	七六四.四	+〇.八	五.二	一八.八	六.二	—	〇	—	快晴
	甲府	七六四.六	+一.四	四.九	二三.三	八.四	—	〇	—	快晴
	前橋	七六三.九	+一.三	七.四	二〇.八	一一.五	北西	二	—	快晴
	足尾	七六二.一	+〇.五	五.四	一六.九	六.七	南	二	—	快晴
	宇都宮	七六二.五	+一.四	四.九	二一.〇	一一.五	—	〇	—	快晴
	福島	七六二.二	+一.二	九.六	一八.五	一〇.〇	北	一	—	曇
七	敦賀	七六五.一	−〇.八	八.二	一七.一	一一.二	南西	一	—	霰
	福井	七六五.五	+〇.六	九.八	一六.五	一〇.二	北	一	三	雨
	金澤	七六四.八	+〇.六	九.九	一七.一	九.九	南	一	九	霰
	富山	七六二.七	+〇.四	一〇.八	一五.八	一一.一	西	三	二	晴
	伏木	七六四.四	−二.〇	九.三	一八.八	一〇.三	南西	一	七	雨
	新潟	七六三.二	+〇.八	九.九	一五.八	一一.一	北西	一	三	曇
	山形	七六二.六	+一.〇	六.八	一八.八	九.六	南東	一	一	曇
	加茂	七六二.八	+〇.九	一〇.四	一五.二	一一.三	北西	五	九	曇
	秋田	七六二.三	+〇.九	一〇.〇	一四.一	八.六	北西	五	—	曇
八	水戶	七六一.六	+〇.四	八.二	二一.五	一〇.六	北西	一	—	曇
	金山	七六二.二	+一.七	六.九	一八.二	一二.八	南東	一	—	曇
	金華山	七六一.二	+一.三	九.三	一八.八	一三.一	東	三	—	快晴
	石巻	七六二.一	+一.六	七.六	一七.八	九.七	北西	四	—	晴
	水澤	七六一.七	+一.三	四.二	一七.三	八.四	—	〇	—	快晴
	宮古	七六〇.九	+一.八	三.四	一五.八	八.四	西	二	—	快晴
九	[illegible]	七五九.四	+二.三	七.一	一一.九	七.九	北西	四	一	曇
	青森	七六〇.八	+二.〇	七.二	一二.九	七.四	西	四	一	晴
	函館	七五九.四	+一.四	六.八	一三.一	六.六	北西	二	—	曇
	壽都	七五九.〇	+二.一	五.六	一〇.四	五.七	北西	四	五	曇
	札幌	七五八.四	+一.四	〇.二	九.三	四.二	—	〇	—	曇
	上川	七五七.六	+〇.九	三.七	九.〇	四.一	西	一	三	晴
一〇	十勝	七五七.三	+一.〇	一.三	一五.七	[illegible]	—	〇	—	晴
	宗谷	七五五.六	+〇.五	三.八	五.一	一.五	南西	四	—	曇
	網走	七五六.一	+〇.八	三.七	八.二	二.三	—	〇	—	曇
	釧路	七五六.二	+〇.一	八.三	一四.二	九.〇	—	〇	—	曇
	根室	七五五.五	+〇.一	二.六	一〇.六	二.四	西	一	—	曇
	紗那	七五四.八	+〇.六	四.八	八.三	〇.六	西	四	—	曇
	[illegible]	七五四.二	+〇.五	一.九	四.四	〇.三	西	三	—	晴
	釜山	七六六.八	+〇.七	九.八	一五.六	五.五	北	二	—	快晴
	木浦	七六六.七	+〇.三	八.二	一七.三	九.一	—	〇	—	快晴
	仁川	七六七.二	+一.〇	六.〇	一三.〇	三.三	北東	一	—	快晴
	鎭南浦	七七〇.五	+二.〇	三.〇	九.〇	八.〇	—	〇	—	快晴
	元山	七六六.二	+一.七	四.四	一三.六	[illegible]	西	二	—	快晴
	城津	七六五.四	+一.八	九.七	八.八	〇.七	北	三	—	快晴
	[illegible]	七六八.二	+〇.七	九.八	七.四	[illegible]	北	四	—	快晴
	大連	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	旅順	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	營口	七六七.七	−〇.三	九.八	四.一	[illegible]	—	〇	—	快晴
	奉天	七六九.二	〇.〇	[illegible]	三.五	[illegible]	—	〇	—	快晴
[illegible]	天津	七六三.八	—	三	—	—	—	〇	—	快晴
	芝罘	七六四.四	—	六	—	—	西	二	—	快晴
	杭州	七六六.六	—	八	—	—	—	〇	—	快晴
	上海	七六七.〇	—	七	—	—	北西	一	—	快晴
	南京	七六七.三	—	七	—	—	—	〇	—	快晴
	漢口	七六六.〇	—	一三	—	—	—	〇	—	快晴
	沙市	七六四.六	—	一一	—	—	—	〇	—	快晴
	厦門	七六一.〇	—	二〇	—	—	南	一	—	快晴
	[illegible]山	六八七.〇	+〇.三	七.六	六.四	八.〇	西	四	—	快晴

○天氣概況 氣壓 高氣壓ハ北淸及滿洲ヨリ黃海ニ擴張シ來リ七百六十八粍ヲ示シ低氣壓ハオコツク海及臺灣南方ノ海上ニ在リ而シテ奄美大島ノ北西方ニモ微弱ナル一低氣壓アリ淸國揚子江ノ上流ニモ新低氣壓ノ發生セントスル模樣アリ

氣溫 氣溫ハ概シテ下降シ平年ニ比スレハ稍々低度ヲ示スニ至レリ今朝奉天ニテハ氷點下五度五劍路ニテハ氷點下一度八ニ降レリ

風向及天氣 琉球及臺灣ニ於テハ北東ノ風吹キ概シテ曇天ナレトモ本州、四國、九州等ニ於テハ北西ノ風吹キ概シテ好晴ナリ只北西海岸及北海道ハ一帶ニ曇天ニシテ雨ヲ催セル處アリ之ヲ要スルニ今朝ノ天候ハ全ク冬季ノ狀態ヲ表示スルモノナリ

○全國天氣豫報

十一月十三日

第一區 北又ハ東ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ所アリ

第二區 北又ハ西ノ風、概ネ晴後曇

第三區 第二區ニ同シ

第四區 第二區ニ同シ

第五區 北ノ風、概ネ曇後晴

第六區 第五區ニ同シ

第七區 南ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ

第八區 第七區ニ同シ

第九區 南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ

第十區 第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

十一月十二日午前九時發 北ノ風、曇少雨

十一月十二日午後四時發 北ノ風、曇後晴

○暴風警報 海上風雨ノ虞アリ十一月十二日午前九時零分九、十區ノ沿海ヲ警戒ス

○地震 父島、水戶ノ地震報告左ノ如シ

父島 十一月十一日 午後四時二分三秒 微（感覺ナシ）

水戶 同 十二日 午前四時八分二十秒 微 地鳴アリ

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者 東京鐵道株式會社

事業ノ種類 道路擴張

起業地 東京府東京市牛込區牛込下宮比町、牛込築土前町、牛込築土八幡町、牛込白銀町、牛込肴町地內

右公告ス

明治四十年十一月十三日 內閣總理大臣 侯爵西園寺公望

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者 東京瓦斯株式會社

事業ノ種類 瓦斯製造所建設

起業地 東京府荏原郡大森町地內

右公告ス

明治四十年十一月十三日 內閣總理大臣 侯爵西園寺公望

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者 和歌山縣伊都郡見好村

事業ノ種類 學校擴張並溝渠附換

起業地 和歌山縣伊都郡見好村地內

右公告ス

明治四十年十一月十三日 內閣總理大臣 侯爵西園寺公望

○廣告

○官報等ニ關スル文書發送方

官報、法令全書及職員錄ニ關スル文書（原稿共）ニシテ其編輯ニ係ルモノハ「官報原稿」又ハ「官報原稿事項」、「職員錄原稿」又ハ「職員錄原稿事項」ト標記シ當局官報部編輯課ニ宛テ其發賣發送ニ係ルモノハ同發賣課ニ宛テ各別ニ發送セラルヘシ

明治四十年十一月 印刷局

○官報等代價納付方注意

當局ヘ納付ノ官報及法令全書其他ニ對スル代金ハ品名及住所氏名ヲ明記シタル仕譯書ヲ其金券又ハ規定ノ通知書ニ添付シ印刷局收入官吏渡部精吉ニ宛テ書留郵便ニテ發送セラルヘシ

明治四十年十一月 印刷局

○裁判所書記登用試驗

札幌地方裁判所ニ於テ明治四十一年三月二十三日ヨリ左記科目ニ就キ裁判所書記登用試驗ヲ擧行ス志願者ハ左ノ書式ニ依リ願書及履歷書ヲ作リ（試驗手數料金二圓ハ收入印紙ヲ用ヒ願書ニ貼附）戶籍謄本竝ニ明治二十六年勅令第百九十七號第四條ニ牴觸セサル事及兵役ニ關スル市區町村長ノ證明書竝ニ現ニ官廳公署ニ奉職ノ者ハ所屬長官ノ認可書ヲ添ヘ同月十日マテニ當裁判所ニ差出スヘシ

但シ受驗者ニ對シ特ニ呼出狀ヲ發セサルニ付キ試驗當日午前八時マテニ袴羽織若クハ洋服着用筆、硯、墨、簿記用器及算術ニ珠算ヲ用フル者ハ十露盤携帶試驗場ニ出頭名刺ヲ差出スヘシ試驗場ハ試驗期日前門前ニ揭示ス

明治四十年十一月 札幌地方裁判所 裁判所書記登用試驗委員長 川上則文

試驗科目及日割

三月二十三日 午前（自九時至十一時） 刑事訴訟法

同 午後（自十二時至一時三十分） 作文

同 同（自二時至四時） 算術

同二十四日 午前（自九時至十一時） 民事訴訟法

同 午後（自十二時至一時三十分） 簿記官用

同 同（自二時至四時） 筆寫

同二十五日 午前（自九時至十一時） 民法物權

同 午後（自十二時至十二時三十分） 書取

試驗願書式

［印紙］ 試驗願（用紙美濃紙）

族籍職業

氏名

何年何月何日生

右裁判所書記登用試驗相受度別紙履歷書證明書等相添此段相願候也

年 月 日 現住所 氏名 印

裁判所書記登用試驗委員長（氏名）殿

履歷書式

履歷書（用紙美濃紙）

族籍職業

現住所

氏名

何年何月何日生

一何々 學事

一何々 職業

一何々 賞罰

右之通ニ候也

年 月 日 右 氏名 印

第7314号 本文

○判事檢事採用第一回口述試驗日時割

○辯護士口述試驗日時割

○免狀無效

○森林主事特別任用試驗及考試

○貯金通帳亡失及盜難

○證券保管通帳亡失

○郵便爲替貯金管理所

○購買入札

○工事請負入札公告中訂正

第7314号　本文

第7314号 本文

本月七日本欄内掲載工事請負入札公告中鹿兒島線二十三哩附近線路雜工事 本線土留石垣粗石練積「立三十四坪餘」ハ「立三十二坪餘」同上内部塡充「コンクリート」「立十四坪餘」ハ「立十七坪餘」ノ誤ニ付キ訂正ス

明治四十年十一月十三日　帝國鐵道廳鹿兒島出張所

○林野賣拂

昨十二日本欄内掲載鹿兒島大林區署公告ノ續

須第一五五五號
日向國南那珂郡榎原村大字榎ノ口字上ノ園 國有原野甲一九六〇番
一見込面積三畝歩
一杉稚樹七本
一雜木十本　材積〇棚四一
須第一五五六號
同所字長谷甲一九七一番ノ一國有原野
一見込面積一畝歩
須第一五五七號
同上甲一九七五番イ國有原野
一見込面積二段五畝歩
一栗二十七本
一松八本　材積十一尺〆〇〇
須第一五五八號
同上甲一九八二番國有原野
一見込面積一段五畝歩
須第一五五九號
同上甲一九八四番國有原野
一見込面積一段歩
須第一五六〇號
同上甲一九九八番ノ一國有原野
一見込面積一段歩
一松六本　材積八尺〆二五
須第一五六一號
同上甲二〇〇二番イ甲二〇〇一番ノ一國有原野
一見込面積四段歩
須第一五六二號
同上甲二〇一〇番イ國有原野
一見込面積二段歩
一松四本　材積五尺〆六六
須第一五六三號
同上甲二〇一四番國有原野
一見込面積一段歩
須第一五六四號
同所字小果木甲二〇二九番ノ一國有原野
一見込面積一町五段歩
一雜木十七本　材積二棚〇六
須第一五六五號
同上甲二〇四五番國有原野
一見込面積二段五畝歩
一雜木二十五本　材積〇棚六五
須第一五六六號
同上甲二〇四八番國有原野
一見込面積一段六畝歩
一松一本　材積二尺〆三二
須第一五六七號
同上甲二〇五二番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一五六八號
同上甲二〇五五番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一五六九號
同上甲二〇五八番ノ一國有原野
一見込面積二段歩
須第一五七一號
同上甲二〇六一番國有原野
一見込面積二段歩
須第一五七二號
同上甲二〇六四番イ國有原野
一見込面積三段歩
須第一五七三號
同上甲二〇六六番國有原野
一見込面積三段五畝歩
一松三本　材積一尺〆四四
須第一五七四號
同上甲二〇七三番國有原野
一見込面積四段歩
一松四本　材積一尺〆九二
須第一五七五號
同上甲二〇八五番國有原野
一見込面積三段歩
須第一五七六號
同上甲二〇九〇番國有原野
一見込面積四段歩
一松九本　材積四尺〆三三
須第一五七七號
同上甲二〇九四番甲二〇九三番ノ二國有原野
一見込面積七段歩
一松十九本　材積二棚六九
須第一五七八號
同上甲二一〇五番國有原野
一見込面積五段歩
須第一五七九號
同所字瀬戸甲二一一九番國有原野
一見込面積四段歩
一松稚樹一本
須第一五八〇號
同上甲二一二八番イ國有原野
一見込面積二段歩
須第一五八一號
同上甲二一三二番イ國有原野
一見込面積五段歩
一松稚樹十五本
一松二本　材積二尺〆七五
須第一五八二號
同上甲二一三五番イ國有原野
一見込面積三段歩
須第一五八三號
同上甲二一三七番國有原野
一見込面積三段五畝歩
須第一五八四號
同上甲二一四〇番國有原野
一見込面積三段歩
須第一五八五號
同所字寅ヶ瀬戸甲二一四三番國有原野
一見込面積六段歩
一松五本　材積三尺〆一五
須第一五八六號
同上甲二一五五番國有原野
一見込面積五段歩
一松七本　材積二尺〆四八
須第一五八七號
同上甲二一五九番國有原野
一見込面積五段歩
須第一五八八號
同所字鶴嶋甲二一六三番甲二一六二番國有原野
一見込面積二段五畝歩
一雜木五本　材積〇棚六六
須第一五八九號
同上甲二一七〇番甲二一六九番國有原野
一見込面積一段五畝歩
一雜木一本　材積〇棚五二
須第一五九〇號
同上甲二一七二番イ甲二一七一番國有原野
一見込面積七畝歩
一雜木十本　材積一棚〇五
須第一五九一號
同上甲二一七四番イ國有原野
一見込面積三畝歩
須第一五九二號
同上甲二一八二番國有原野
一見込面積一町歩
一雜木七本　材積一棚六〇
一松十二本
一見込面積九尺〆五四
須第一五九三號
同上甲二一八五番甲二一八三番國有原野
一見込面積二段五畝歩
一樟幼樹四本
須第一五九四號
同上甲二一八八番國有原野
一見込面積一段五畝歩
須第一五九五號
同上甲二一九一番國有原野
一見込面積二段歩
一松一本　材積七尺〆七九
須第一五九六號
同上甲二一九三番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一五九七號
同上甲二一九五番國有原野
一見込面積六段歩
一松八本　材積三尺〆八五
須第一五九八番
同上甲二一九八番國有原野
一見込面積二畝歩
須第一五九九號
同上甲二二〇三番國有原野
一見込面積一町歩
一松八本　材積六尺〆三六
須第一六〇二號
同所字田代甲二三二三番イ國有原野
一見込面積一段歩
須第一六〇三號
同所字山中甲二三三一番甲二三四八番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一六〇四號
同上甲二三三三番國有原野
一見込面積三畝歩
一松二本　材積二尺〆三六
須第一六〇五號
同上甲二三三五番イ國有原野
一見込面積三段歩
須第一六〇七號
同上甲二三四二番イ國有原野
一見込面積一段五畝歩
須第一六〇八號
同上甲二三四六番國有原野
一見込面積四畝歩
一松四本　材積一尺〆六一
須第一六〇九號
同上甲二三五一番國有原野
一見込面積二畝歩
須第一六一一號
同上甲二三五八番國有原野
一見込面積二畝歩
一松稚樹一本
須第一六一二號
同上甲二三六七番國有原野
一見込面積一畝歩
一松一本　材積〇尺〆五八
須第一六一三號
同上甲二三七一番國有原野
一見込面積七畝歩
一松一本　材積〇尺〆二五
須第一六一四號
同所字榎木鶴甲二三七八番國有原野
一見込面積一段歩
一松稚樹一本

須第一六一五號
同上甲二三八〇番國有原野
一見込面積一畝歩
須第一六一六號
同上甲二三八九番國有原野
一見込面積一段五畝歩
須第一六一七號
同所字黒土田甲二三九九番甲二三九七番國有原野
一見込面積三段歩
須第一六一八號
同上甲二三九九番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一六一九號
同上甲二四〇六番國有原野
一見込面積二段歩
一松二本　材積一尺〆七六
須第一六二〇號
同上甲二四〇九番國有原野
一見込面積二畝歩
須第一六二一號
同上甲二四一二番國有原野
一見込面積四段歩
一栩二十八本
一松二本　材積〇尺〆九六
須第一六二二號
同上甲二四一五番甲二四一三番國有原野
一見込面積四段歩
須第一六二三號
同上甲二四三九番國有原野
一見込面積二段歩
一松二本　材積一尺〆二六
須第一六二四號
同上甲二四四六番國有原野
一見込面積七畝歩
一松六本　材積八尺〆二五
須第一六二五號
同上甲二四五一番甲二四五〇番國有原野
一見込面積三段歩
一雜木二十五本　材積一棚〇三
須第一六二六號
同所字井手脇甲二四六三番國有原野
一見込面積四段五畝歩
須第一六二八號
同所字河原田甲二四八七番國有原野
一見込面積五畝歩
須第一六二九號
同上甲二四九四番國有原野
一見込面積二段歩
須第一六三〇號
同上甲二四九八番國有原野
一見込面積二畝十五歩
須第一六三一號
同上甲二五〇二番甲二五〇一番國有原野
一見込面積七畝歩
須第一六三二號
同上甲二五一一番ノ五國有原野
一見込面積八段歩
須第一六三三號
同上甲二五一二番國有原野
一見込面積一段五畝歩
須第一六三四號
同上甲二五一五番國有原野
一見込面積二段八畝歩
須第一六三五號
同所字假屋ヶ谷國有林字次米田乙九九四番 九九九番字櫻ヶ山乙一〇三一番一〇四三番
一實測面積十五町十五歩
一雜木四千八百七十七本　材積　三百七十四棚九七
一杉十八本　同七尺〆三〇
一樟二十九本　同二尺〆二六
一同根株　同〇尺〆七九
一松百八十五本　同千百五尺〆七二
一松二百十九本　同二十棚九〇
須第一六三六號
同所字扇谷大谷國有原野字扇谷乙 九二六番字大谷乙三一二番乙三一六番 乙三二三番乙三四五番乙三四四番
一實測面積二十五町三段二畝二十四歩
一雜木百四十二本　材積三棚八二
一松二十三本　同百四十二尺〆八四
一松百二十二本　同二十三棚三二
一樟一本　同〇尺〆一三
一同根株　同〇尺〆〇五
一松十本
須第一七二二號
同所字弓田乙七一番ノ五、七一番ノ六、七一番ノ七國有林
一見込面積二段四畝歩
須第一七二三號
同所字白坂乙一四〇番國有林
一見込面積一町五段歩
須第一七二四號
同所字大谷後田乙二三八番國有林
一見込面積四段歩
須第一七二五號
同所字後田乙二八六番國有林
一見込面積三畝歩
一雜木三本　材積〇棚二四
一松二本　同〇棚一六
須第一七二六號
同所字大谷乙二九七番國有林
一見込面積三段歩
一雜木七本　材積〇棚七三
須第一七二七號
同所字大原乙三六二番ノ一國有林
一見込面積一段歩
一雜木七本　材積〇棚四一
須第一七二八號
同所字田尾原乙四七三番乙四七四番國有林
一見込面積二段歩
須第一七二九號
同上乙五二七番國有林
一見込面積六畝歩
一杉二本
須第一七三〇號
同上乙五二八番國有林
一見込面積五畝歩
須第一七三一號
同所字桑ノ木迫乙六二七番國有林
一見込面積二段歩
一松四本　材積〇棚二〇
須第一七三二號
同上乙六四〇番ノ一國有林
一見込面積三畝歩
須第一七三三號
同所字牧野原乙七〇六番乙七四五番國有林
一見込面積三段歩
一松十八本　材積二棚六二
一樟一本
一雜木八十本　材積二棚〇五
一杉三本　材積一尺〆二三
須第一七三四號
同上乙七一二番國有林
一見込面積二畝歩
一柿一本
須第一七三五號
同所字假屋ノ谷乙九三一番國有林
一見込面積五段歩
須第一七三六號
同所字次米田乙九八四番國有林
一見込面積四段五畝歩
一雜木百三十一本　材積三棚四五
一苦竹八本
須第一七三七號
同所字芦原乙一〇五五番國有林
一見込面積一段歩
一雜木四十五本　材積〇棚七五
須第一七三八號
同所字早稻田乙一〇五六番國有林
一見込面積五畝歩
一雜木二十五本　材積〇棚一一
一松八本　材積一棚一一
須第一七三九號
同所字市ノ原乙一一六六番國有林
一見込面積一段三畝歩
一雜木三十三本　材積〇棚二六
須第一七四〇號
同所字永野原乙一二〇四番ノ一國有林
一見込面積三段歩
一雜木八十本　材積三棚〇一
須第一七四一號
同所字永野原國有林字永野原乙一二一三番 字管田乙一二三四番
一見込面積八畝三歩
一雜木三百三十九本　材積十一棚一二
一杉四本
一樟六本
須第一七四二號
同所字岩下乙一三二番ノ一國有林
一見込面積一段二畝歩
一雜木八十二本　材積一棚四六
一松三本　材積十六尺〆九一
一杉四本
須第一七四三號
同上乙一三二七番ノ一國有林
一見込面積二畝歩
須第一七四四號
同所字川畠原乙一三七五番ノ一國有林
一見込面積二段五畝歩
須第一七四五號
同上乙一四〇一番乙一四〇四番國有林
一見込面積一段歩
須第一七四六號
同上乙一五三九番ノ一國有林
一見込面積一段二畝歩
一雜木三十五本　材積〇棚五三
一松一本　同〇棚五九
須第一七四七號
同所字小鶴乙一六〇九番國有林
一實測面積一畝歩
須第一七四八號
同所字源兵ヱ田乙一七二七番國有林
一見込面積一段歩
須第一七四九號
同所字苦木谷乙二三四九番國有林
一見込面積三畝歩
須第一七五〇號
同所字立谷二乙二四二三番二四二四番國有林野
一見込面積一段五畝歩
須第一七五一號
同上乙二四二六番乙二四二七番國有林
一見込面積二段歩
一松一本　材積〇尺〆九八
一雜木六十一本　同一棚六〇
須第一七五二號
同上乙二四三六番ノ一乙二四三八番國有林野
一見込面積一町歩
一雜木五百八十二本　材積五十一棚二九
一松二本　同九尺〆六五
一杉二本　同一尺〆三五
一樟三本　材積〇尺〆一五
一同根株　同〇尺〆〇五
一樟五本
一杉二本
須第一七五三號
同所字森ノ元乙二四九二番國有林
一見込面積一段五畝歩
一雜木十二本　材積〇棚五九
須第一七五四號
同所字椎木乙二五四九番國有林
一見込面積一畝三歩

第 7314 号　本文

第 7314 号　本文

○支金庫移轉

（未完）

明治四十年十一月

中央金庫

○商業登記

○法人登記

第7314号　本文

○産業組合登記

○禁治産宣告

○準禁治産宣告

○公示催告

○準禁治産宣告取消

○失踪宣告

○兌換銀行券發行高週報

第7314号　本文

第7314号 本文

爲替借	一、六一五、一一四・九三四
總計	九四九、六九一、九四一・五五二
資産ノ部	
割引手形	四二、〇〇七、三一九・八八〇
買入外國手形	三三、六六二、六二四・一六〇
政府法定貸金	二二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
貸出金	六一三、八八五、五九一・四一八
爲替貸	二九一、三一九・一五〇
公債證書	八一、四〇一、〇七一・三三〇
所有物	三、二六八、八六三・一三一
通貨及地金銀	一五三、一七五、一五二・四八三
總計	九四九、六九一、九四一・五五二

明治四十年十一月十二日

日本銀行

○東京郵便局外國郵便締切時限

今十三日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「ルングムーン」號ヲ以テ浦潮斯徳經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	十三日午後九時半	十三日午後六時
書留	同日午後九時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上

（備考）本便ニ依リ差出ノ露國以外歐洲諸國宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル小包ハ露國及西伯利宛ノミ

明十四日神戸マテ汽車便送同地ヨリ弘濟丸ヲ以テ上海經由南淸地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	十四日午後二時	十四日午前十一時半
書留	同日午後二時	同上
小包	同日午前九時	十三日午後十時

（備考）小包ハ淸國（獨逸局所在地）宛萬國小包竝ニ威海衛寧波宛香港小包

明後十五日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リームウン」號ヲ以テ浦潮斯徳經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	十五日午後九時半	十五日午後六時
書留	同日午後九時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上

（備考）本便ニ依リ差立ノ露國以外歐洲諸國宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル小包郵便物ハ露國及西伯利宛ノミ

本月十六日門司マテ汽車便送同地ヨリ鎌倉丸ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	十六日午後七時半	十六日午後五時
書留	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
香港爲替	同日午後四時	同日午後一時

（備考）小包ハ淸國（獨逸局所在地）埃及歐洲等宛萬國小包

○同上締切豫告

本月十六日、同二十八日頃加拿陀經由同十八日、同二十七日頃シアトル經由同十九日頃タコマ經由同二十日、同二十七日頃布哇經由孰モ歐米諸國宛郵便物締切ノ筈ナリ

西伯利經由歐洲諸國宛郵便物ハ毎週月水金曜日上海香港竝ニ印度地方ヘハ毎週敦賀ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

鎌倉丸（歐洲行）　今十三日正午十二時横濱出帆本月十六日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

土佐丸（米國行）　同日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（歐米各地行通船客切符及通船荷證劵ヲ發行ス）

三池丸　同日午後四時横濱出帆神戸行（變更）

弘濟丸　明十四日午前十時横濱出帆同十六日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

廣島丸　同日午後四時横濱出帆神戸行（出帆日延）

東郷丸　明後十五日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

榮城丸　同日午後四時横濱出帆神戸行（出帆日延）

熊野丸（濠洲行）　本月十六日正午十二時横濱出帆同十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

和歌浦丸　同十七日午後四時横濱出帆神戸行

三河丸　同十八日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

安藝丸　同日午前十時横濱出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行

天津丸　同二十日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行

高砂丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽行

松山丸　同二十一日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

住ノ江丸　同二十二日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行

錦江丸　同二十三日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行（船客ヲ搭載セス）（出帆日延）

○同上神戸等出發表

上川丸　本月十六日午前十時函館出帆同十七日午後小樽出帆九春古丹、マウカ行

弘前丸　同十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、城津、浦潮斯徳行

神戸丸　同日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行

相模丸　同二十一日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽行

山城丸　同二十四日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行

淡路丸　十二月一日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、城津、浦潮斯徳行

臺灣航路		神戸發正午	門司著發	基隆著
西京丸	毎月	三日	四日	七日
		十八日	十九日	二十二日

本船ハ神戸ニテ鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

	青森發	函館發	室蘭著
毎日	午前十時	午後八時半	翌午前四時
	午後六時	（直航）	翌午前六時
	午後十一時半	翌午前五時半	

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行

安平丸　明後十五日大阪出帆門司、仁川行

群山丸　本月十六日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、群山、仁川行

臺東丸　同日大阪出帆神戸、門司、鎭南浦行

馬山丸　同十九日午前八時大阪出帆午後三時神戸出帆宇品、門司、下關、仁川、鎭南浦行

筑後川丸　同二十日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、群山、仁川行

隅田川丸　同日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、元山行

淸國行

開城丸　本月十六日正午十二時大阪出帆神戸、門司、大連行

大義丸　同十九日正午十二時大阪出帆翌日午前十時神戸出帆門司、大連行

大信丸　同二十一日午前七時大阪出帆午前十時神戸出帆門司、天津行

天草丸　同二十三日正午十二時大阪出帆神戸、門司、大連行

渦州丸　同二十六日午前七時大阪出帆同十時神戸出帆門司、下關、天津行（天津ハ居留地河岸ニ横附）（船客ヲ搭載セス）

大智丸　同日午前七時大阪出帆同十時神戸出帆門司、下關、天津行（天津ハ居留地河岸ニ横附）

臺灣行

臺北丸　本月十六日午後三時横濱出帆同十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯徳行

鳳山丸　本月十九日午後五時敦賀出帆同二十一日浦潮斯徳着

○附錄　今十三日發刊辭令八頁◎敍任及辭令正誤八頁

敍任及辭令

官報第七千三百十四號附錄　明治四十年十一月十三日

○辭令

故陸軍省雇員田原金太郎男
田原　龍太郎
同　岡田愛之助男
岡田　勇馬
故陸軍省雇員勳八等瀧山兵朔男
瀧山　茂枝
故陸軍省雇員寺澤義計弟
寺澤　信計
同　小島利兄
小島　泰利
同　岩城藤次郎弟
岩城　良三
同　田邊忠藏弟
田邊　市郎
同　山崎發寛男
山崎　發明
故陸軍省雇員勳七等藤井澹父
藤井　平太
故看病人酒井榮三男
酒井　豐
同　淺川國之介兄
淺川　謂造
同　小高力藏妻
小高　ぬい
同吉田勝太郎相續人
吉田　光代
同　時岡清次兄
時岡　貞次郎
同　森山左右太男
森山　豐次郎
同　高橋茂八男
高橋　兵七
同　村岡重兵衛男
村岡　加三
同　三輪秀雄祖父
三輪　源四郎
同　秋葉信一父
秋葉　淺治郎
同　渡邊仁助母
渡邊　さつ
同　竹内亀次郎男
竹内　秀
同　田子玄同母
田子　ろく
同　清水萬吉男
清水　喜一郎
同　佐谷辨造母
佐谷　さと
同　春川彥作男
春川　脩三
同　今小路典範男
今小路　範治
故矢作惣八妻
矢作　てい
故鈴木庄太郎兄
鈴木　松次郎
故柴木忠作妻
柴木　ませ
故伊藤辰五郎妻
伊藤　きく
故内田和太郎母
内田　わか
故鈴木久助兄
鈴木　萬藏
故理事從七位勳六等岩橋良藏父
岩橋　市兵衛
故技手勳七等田中岩熊兄
田中　萬太郎
明治三十七八年從軍記章條例ニ依リ陸軍大臣ノ奏請ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ從軍記章ヲ交付シ以テ之ヲ保存セシム
故輜重輸卒勳八等濱田山太郎相續人
濱田　かね
故輜重輸卒鈴木市太郎相續人
鈴木　マキ
同　澁谷重次郎母
澁谷　モヨ
（各通）
故步兵二等卒栗原十之助妻
栗原　そん
故步兵伍長小山宮代三郎妻
小山宮　ミチエ
故騎兵一等卒平野濱吉父
平野　仙松
前同文
故步兵大佐從五位勳三等功四級吉田貞妻
吉田　まよう
故步兵少佐從六位勳四等功五級金子辰三郎男
金子　宗三郎
同　太田文次男
太田　鉄馬
故步兵少佐正六位勳四等功五級土岐熊雄妻
土岐　ゆきゑ
故步兵少佐從六位勳四等功五級長沼岩治郎妻
長沼　きみ
故步兵大尉正七位勳六等功五級南部壽妻
南部　ーん
故步兵大尉正七位勳五等功五級熊甚太男
熊　忠之
同　泉順三郎妻
泉　いね
故步兵中尉從七位勳六等功五級内海德治妻
内海　ツメジ
同　村井董父
村井　忠恭
同　飯野鄉治父
飯野　吉三郎
同　青山芳郎男
青山　豐
同　宮森善助妻
宮森　まお
同　泉富之助父
泉　善作
同　川上豐造父
川上　寅吉
故二等軍醫從七位勳六等功五級吉田慶造男
吉田　寅太
故步兵少尉正八位勳六等功五級四ノ宮平之進父
四ノ宮　平吉
故步兵中尉正八位勳六等功六級横橋兵彌父
横橋　重次郎
故步兵少尉正八位勳六等功五級武石祐三父
武石　專藏
故步兵少尉從七位勳六等功五級佐久間一清父
佐久間清五郎
故步兵少尉正八位勳六等功五級志村萬吉妻
志村　きよじ
同　若松林之助父
若松　秀藏
故步兵中尉從七位勳六等功五級石垣善策妻
石垣　みきゑ
故步兵少尉正八位勳六等功五級金澤英雄父
金澤　彌五郎
故步兵上等兵勳八等佐懶儀助男
佐懶　一郎
故步兵上等兵勳八等功七級佐藤孝造兄
佐藤　清之助
故步兵上等兵勳八等加藤米吉父
加藤　金藏
故步兵一等卒勳八等渡邊宗治弟
渡邊　惣八
故步兵上等兵勳八等岩淵武造父
岩淵　愈延
故步兵一等卒勳八等畑山新母
畑山　きの
故步兵上等兵勳八等功七級境野毅男
境野　功
故步兵一等卒勳八等針生貞三郎母
針生　うめ
同　鈴木秀之助母
鈴木　きの
故步兵上等兵勳八等東喜作女
東　ちよ
故步兵伍長勳八等横田勉治母
横田　ひて
故步兵軍曹勳七等功七級田中察母
田中　ひて
故步兵上等兵勳八等高橋金藏母
高橋　なを
故步兵伍長勳七等功七級名取幸四郎父
名取　幸吉
故步兵上等兵勳八等功七級後藤長五郎妻
後藤　みね
故步兵伍長勳七等功七級鈴木重兵衛妻
鈴木　つき
故步兵伍長勳八等功七級樋口豐次父
樋口　德五郎
故步兵曹長勳七等功七級鈴木勘治郎女
鈴木　きく
故步兵上等兵勳八等功七級小手定治女
小手　きよ
故步兵特務曹長勳七等功七級遊佐要三郎女
遊佐　とみに
故步兵軍曹勳七等功七級早坂運三郎妻
早坂　きよじ
故步兵一等卒勳八等佐藤左右助母
佐藤　けん
故步兵上等兵勳八等功七級菅谷作孝女
菅谷　いち
故步兵上等兵勳八等長谷川淳父
長谷川　榮次

第7314号　敍任及辭令

第 7314 号　叙任及辞令

故歩兵一等卒勳八等功七級高橋周治郎妻　高橋　とめの
故歩兵上等兵勳八等佐藤千吉妻　佐藤　とよぢ
故看護手勳八等佐藤正之進父　佐藤正左衛門
故歩兵上等兵勳八等功七級小野寺新之助父　小野寺吉右衛門
故歩兵上等兵勳八等今野榮三郎妻　今野　あさの
故歩兵上等兵勳八等功七級藤野徳藏妻　藤野　みは
故歩兵伍長勳八等功七級山口正妻　山口　ちとせ
故歩兵上等兵勳八等功七級伊藤康治妻　伊藤　やゑ
故歩兵曹長勳七等功七級鈴木倍三父　鈴木　彦治
故歩兵上等兵勳八等高橋熊太郎父　高橋　徳治
故歩兵上等兵勳八等功七級遠藤涙父　遠藤　養七
同　渥美留吉母　渥美　いし
同　本田正助妻　本田　たみゑ
故歩兵一等卒勳八等三浦鐵治父　三浦　鶴松
故歩兵上等兵勳八等千葉忠馬父　千葉　忠之進
故歩兵一等卒勳八等加藤定行妻　加藤　よしの
故歩兵上等兵勳八等今野直右衛門父　今野　平治
故歩兵伍長勳八等中村長治母　中村　すよ
故歩兵一等卒勳八等尾形大作妻　尾形　たけ
同　八木常治妻　八木　たまき
故歩兵上等兵勳八等阿部博助妹　阿部　とみこ
故歩兵一等卒勳八等土佐門之助父　土佐　松治
同　末永玄太郎父　末永新右衛門
故輜重兵伍長勳八等功七級遠藤喜代治父　遠藤　善五郎
故歩兵上等兵勳八等功七級鈴木貞助兄　鈴木　惣吉
同　今野善四郎妻　今野　とめの

故歩兵一等卒勳八等佐々木武雄父　佐々木藤七
同　松澤雄助妻　松澤　みき
故歩兵上等兵勳八等赤坂喜一妻　赤坂　みきの
故歩兵上等兵勳八等功七級赤間見郷父　赤間　榮治
故歩兵一等卒勳八等木村祐之進父　木村　祐治
故歩兵上等兵勳八等畑山源吾父　畑山　末吉
同　後藤敬助父　後藤　秀藏
故歩兵軍曹勳八等功七級相澤賢吉父　相澤　俊吉
故歩兵上等兵勳八等齋藤清八父　齋藤　福藏
同　伊藤太藏妻　伊藤　りき
故歩兵上等兵勳八等功七級瀬川作藏妻　瀬川　まりや
故歩兵一等卒勳八等佐藤三四郎父　佐藤　三治
同　伊藤清藏兄　伊藤　皆吉
故歩兵上等兵勳八等遠藤市三郎父　遠藤　平太郎
故歩兵上等兵勳八等功七級伊藤惣吾妻　伊藤　さた
故歩兵一等卒勳八等及川忠治郎妻　及川　きつゑ
同　石森嘉一妻　石森　もりの
故歩兵伍長勳八等大原望妻　大原　ちよ
故歩兵伍長勳八等功七級木村久藏妻　木村　つき
故歩兵軍曹勳七等功七級伊藤繁藏父　伊藤　吉藏
故歩兵上等兵勳八等功七級鈴木貞助兄　鈴木　豐次郎
同　中村倉之助父　中村　惣兵エ
故歩兵上等兵勳八等佐藤喜作兄　佐藤　庄六
故歩兵上等兵勳八等功七級木村諦父　木村　儀輔
故歩兵上等兵勳八等飯沼庄次妻　飯沼　ミヨ
故歩兵一等卒勳八等朝倉銀七妻　朝倉　ナカ
故歩兵上等兵勳八等管野政記妻　管野　タツ

故歩兵軍曹勳七等功七級古山眞三男　古山　龍男
故歩兵一等卒勳八等村松勇吉父　村松　筆之助
故歩兵上等兵勳八等功七級菊地喜兵エ父　菊地喜右エ門
同　松本末吉父　松本　甚十郎
故歩兵一等卒勳八等高橋治助父　高橋　惣太
故歩兵上等兵勳八等功七級須田和藏父　須田　龜次
故歩兵一等卒勳八等功七級渡邊豐之助父　渡邊　源之助
故歩兵一等卒勳八等鹿俣喜平妻　鹿俣　フク
同　佐藤茂助父　佐藤　利助
故歩兵伍長勳八等功七級中野忠右エ門父　中野　紫藏
故歩兵上等兵勳八等大津正亮父　大津　平兵エ
故歩兵伍長勳八等功七級武藤佐市妻　武藤　ツキ
故歩兵上等兵勳八等功七級佐藤伊勢吉父　佐藤　熊吉
故歩兵一等卒八卷平次父　八卷　平重郎
故歩兵上等兵勳八等高野熊三郎兄　高野　徳三郎
同　松野藤太郎妻　松野　リウ
同　佐藤與八父　佐藤　重吉
故歩兵一等卒勳八等大友清三郎祖父　大友　伊太郎
故歩兵上等兵勳八等阿部佐平父　阿部　佐吉
故歩兵伍長勳八等齋藤佐市妻　齋藤　キソ
故歩兵一等卒勳八等高橋清太郎妻　高橋　テエ
故歩兵伍長勳八等功七級三浦龜右エ門妻　三浦　シウ
故歩兵上等兵勳八等功七級高木定之助父　高木　忠作
同　齋藤庄之助妻　齋藤　トラ
故歩兵上等兵勳八等佐藤留吉妻　佐藤　ハツ

故歩兵一等卒勳八等芳賀宇吉父　芳賀甚五右エ門
故歩兵上等兵勳八等八島利吉父　八島　傳次郎
故歩兵伍長勳八等功七級長谷部健吉妻　長谷部　リエ
故歩兵一等卒勳八等佐藤友七父　佐藤　佐七
故歩兵二等卒勳八等佐藤二郎兄　佐藤　直八郎
故歩兵一等卒勳八等大槻福次郎父　大槻清左エ門
故歩兵上等兵勳八等松浦喜四郎妻　松浦　ハツ
故歩兵上等兵勳八等功七級稻村重吉父　稻村　芳吉
故歩兵上等兵勳八等黑須忠次父　黑須　忠七
同　鈴木忠之助父　鈴木　林之助
故歩兵伍長勳八等功七級紺野由兵エ妻　紺野　ハル
故歩兵一等卒勳八等小賀坂末治郎妻　小賀坂　マス
同　大橋源兵エ妻　大橋　キク
故歩兵上等兵勳八等功七級西戸清太郎妻　西戸　トク
故歩兵伍長勳八等功七級八島源三郎父　八島　健七
故歩兵上等兵勳八等功七級加藤清作父　加藤　久次郎
同　香野弥七母　香野　クラ
同　水口庄五郎父　水口　庄之丞
故歩兵伍長勳八等功七級八卷幸三郎妻　八卷　ワキ
故歩兵上等兵勳八等功七級酒井吉兵衛兄　酒井　弥市
故歩兵伍長勳八等功七級小關岸松妻　小關　キヨ
故歩兵上等兵勳八等功七級樋口幸藏父　樋口　新之助
同　佐藤喜右エ門妻　佐藤　イシ
故歩兵軍曹勳七等功七級木戸順一兄　木戸　國之助
故歩兵伍長勳八等功七級小原幸次郎父　小原　隆作
故歩兵軍曹勳七等管野鐵治妻　管野　シヅ

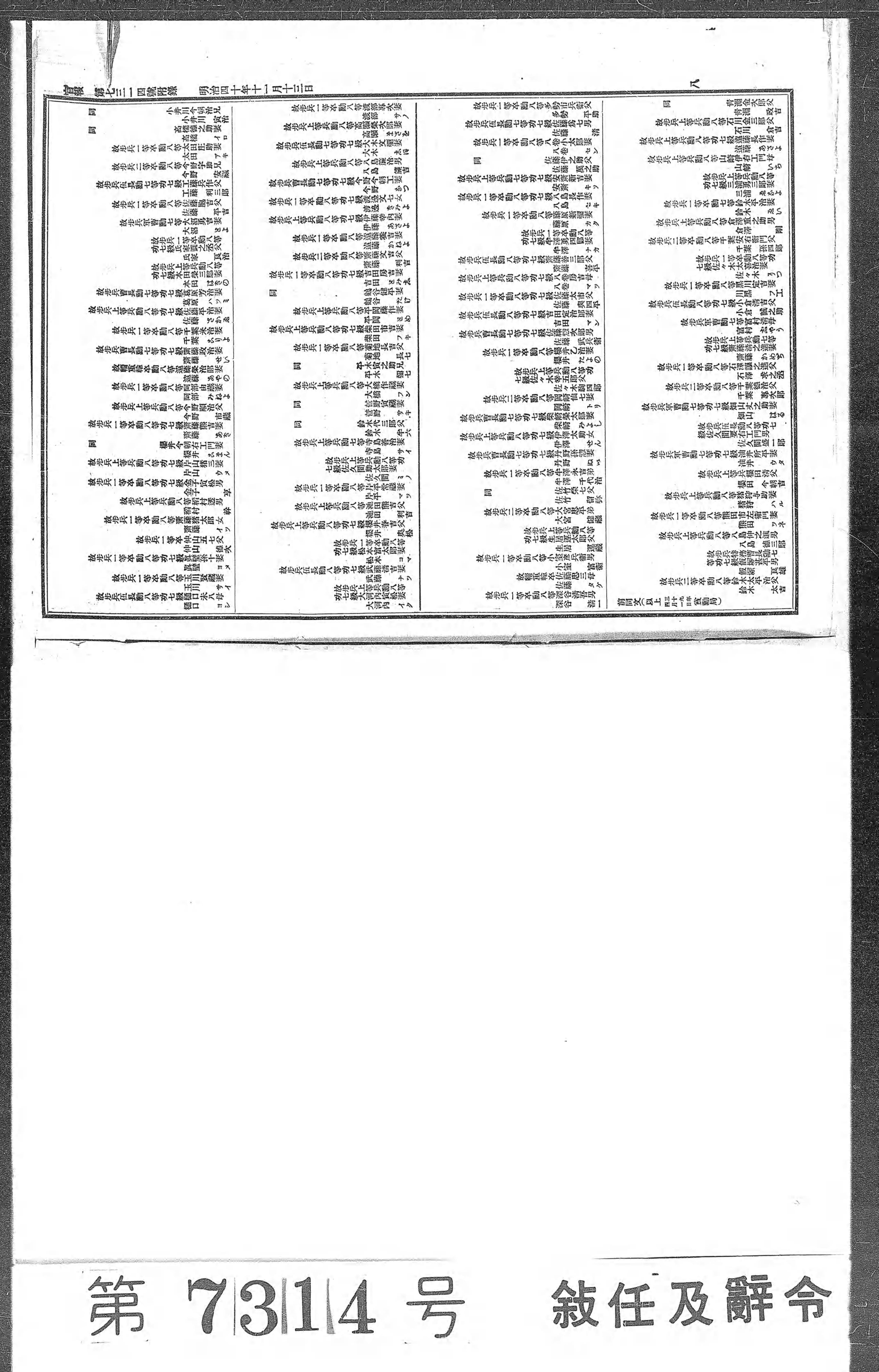
故歩兵上等兵勳八等高荒橋治右エ門父　高荒　熊藏
故歩兵上等兵勳八等功七級荒木大助妻　荒木　フセ
同　齋藤勝之助妻　齋藤　トラ
故歩兵上等兵勳八等松浦要吉父　松浦　嘉藏
故歩兵一等卒勳八等功七級南沢吉松父　南沢　吉之丞
故歩兵上等兵勳八等佐藤吉太郎父　佐藤　富助
故歩兵二等卒勳八等津田勇藏兄　津田　榮之助
故歩兵伍長勳八等功七級小關藤之助兄　小關　藤次郎
故歩兵上等兵勳八等三品馬藏兄　三品　伊藏
故歩兵伍長勳八等功七級高橋喜七父　高橋　勇七
故歩兵一等卒勳八等菅野滿藏父　菅野　嘉藏
同　岡崎善藏兄　岡崎　善七
故歩兵軍曹勳七等大森伊七妻　大森　ツネ
故歩兵一等卒勳八等橋本多重兄　橋本　多四郎
同　高橋鶴吉祖父　高橋　仙藏
同　菅野虎藏妻　菅野　イシ
故歩兵上等兵勳八等菅野理父　菅野　吉藏
故歩兵伍長勳七等寺島重藏父　寺島　寅藏
故歩兵軍曹勳七等功七級佐藤英吉兄　佐藤　定吉
故歩兵一等卒勳八等菅野熊太妻　菅野　トク
故歩兵伍長勳八等佐藤喜三郎妻　佐藤　キク
故歩兵上等兵勳八等菅野彦藏父　菅野　熊吉
同　齋藤庄三郎姉　齋藤　イチ
故歩兵一等卒勳八等功七級佐久間丹治妻　佐久間　ヨノ
故歩兵上等兵勳八等今野源吉父　今野　祿助
故歩兵一等卒勳八等佐藤彦兵衛父　佐藤　卯兵衛
故歩兵上等兵勳八等齋藤久松父　齋藤　久三郎

故歩兵上等兵勳八等櫻田正父　櫻田　休定
故歩兵伍長勳八等功七級菊田善之進父　菊田　善三郎
故歩兵曹長勳七等功七級我妻秀治母　我妻　まん
故歩兵一等卒勳八等功七級島庄之助父　島　富助
故歩兵一等卒庄司宏治父　庄司　源八
同　佐藤運七父　佐藤　運之丞
故歩兵上等兵勳八等佐々木文五郎妻　佐々木ちよの
故歩兵一等卒勳八等鈴木金之助母　鈴木　きゑ
故歩兵中佐從五位勳四等功四級吉原松太郎妻　吉原　とも
故歩兵大尉正七位勳五等功五級中島敬一郎父　中島　信之助
故歩兵少佐從六位勳四等功五級田鎖三治父　田鎖　高景
故歩兵中尉從七位勳六等功五級小川郁夫父　小川　尙
同　佐藤公平父　佐藤　佐平
同　高橋誠二郎妻　高橋　ムツ
同　佐藤榮八母　佐藤　トジ
故歩兵一等卒勳八等若生幸作男　若生　鑾三郎
同　菊地文三母　菊地　なつ
故歩兵伍長勳八等功七級安達源太郎妻　安達　なつ
故歩兵一等卒勳八等阿部兵太郎父　阿部　周助
故歩兵上等兵勳八等功七級山崎酉治妻　山崎　もと
故歩兵上等兵勳八等只木藤兵衛男　只木　武雄
故歩兵一等卒勳八等堀江亥三郎妻　堀江　つね
故歩兵上等兵勳七等宮城作兵衛妻　宮城　つね
故歩兵軍曹勳七等功七級高橋猶治妻　高橋　さゑ
故歩兵上等兵勳八等熊谷松三郎妻　熊谷　はる
同　森合榮三郎父　森合　榮吉

故歩兵伍長勳七等功七級佐藤子之助妻　佐藤　みよせ
故歩兵一等卒勳八等齋藤健治父　齋藤　留吉
故歩兵一等卒五十嵐與市妻　五十嵐　サキ
故歩兵上等兵勳七等大堀重次郎妻　大堀　ヒサ
故歩兵上等兵勳七等功七級田崎平次郎妻　田崎　ヤス
故歩兵一等卒勳八等鈴木熊平妻　鈴木　テル
故歩兵曹長勳七等功七級沼田深藏妻　沼田　キヨノ
故歩兵一等卒五十嵐喜吉男　五十嵐　保
故歩兵上等兵勳八等功七級安藤留四郎妻　安藤　ロク
故歩兵上等兵勳八等阿部匡妻　阿部　ゑん
故歩兵伍長勳七等三品平治妻　三品　ふじ
故歩兵上等兵勳八等功七級佐藤留七妻　佐藤　なを
故歩兵上等兵勳八等及川善吉男　及川　善治
故歩兵一等卒勳八等宍戸寅治女　宍戸　かちよ
故歩兵上等兵勳八等功七級鎌田清助妻　鎌田　うめ
故歩兵上等兵勳八等菅井喜太郎妻　菅井　みさほ
故歩兵一等卒勳八等引地仁八妻　引地　とめ
故歩兵上等兵勳八等太田虎之助妻　太田　ふく
故歩兵上等兵勳八等功七級大友常之助父　大友　常吉
同　宍戸卯右衛門母　宍戸　こよ
同　佐藤清左衛門妻　佐藤　ふさ
故歩兵一等卒勳八等功七級太田長治父　太田　長八
故歩兵一等卒勳八等阿部兵吉妻　阿部　きよの
同　今野文五郎父　今野　新兵衛
故歩兵曹長勳七等功七級佐々木寒之丞男　佐々木　俊亮

故歩兵曹長勳八等功七級岡長治姉　岡　ちよ
故歩兵一等卒勳八等今野靜一父　今野　金助
故歩兵軍曹勳七等功七級菅原元治妻　菅原　かゑ
故歩兵上等兵勳八等阿部初治妻　阿部　かめよ
故歩兵上等兵勳七等平塚清八妻　平塚　ふじ
故歩兵上等兵勳八等丹野養治父　丹野　養吉
故歩兵一等卒勳八等岡三藏妻　岡　ゆう
故歩兵上等兵勳八等功七級後藤泰次郎妻　後藤　きみい
故歩兵伍長勳七等功七級後藤傳三郎男　後藤　光三郎
故歩兵上等兵勳八等功七級宮澤幸助妻　宮澤　きん
故歩兵一等卒勳八等阿部千代松父　阿部新左衛門
同　北林運治父　北林　長治
同　飯部岩助妻　飯部　ハツ
故歩兵上等兵勳八等堀内安妻　堀内　シモ
故歩兵一等卒勳八等天野粂之助妻　天野　ノイ
同　大内正治妻　大内　トメノ
故歩兵上等兵勳八等佐藤靜衛妻　佐藤　キク
故歩兵上等兵勳八等功七級佐久間弥治郎妻　佐久間　フチヤ
故歩兵二等卒勳八等市澤銀之助妻　市澤　シン
故歩兵一等卒勳八等杉目次郎父　杉目　政治
故歩兵上等兵勳八等功七級柿平善治妻　柿平　ヤス
故歩兵一等卒勳八等湯澤勝要妻　湯澤　トシイ
故歩兵上等兵勳八等志賀徳太郎妻　志賀　ノイ
故歩兵一等卒勳八等山田定治父　山田　徳太郎
故歩兵一等卒勳八等功七級吉田壽助妻　吉田　ルメ
同　佐藤子之助母　佐藤　ハナ

第7314号　敍任及辭令



第 7314 号　叙任及辞令

官報第七千三百十四號附錄

明治四十年十一月十三日

敍任及辭令正誤（語句ノ右方ノ（）内ハ其ノ月日ノ左方ノ（）内ハ頁數段數ヲ示ス）

正
瑞八等　宮内　安次（三九、一〇、三五）
勳八等ヲ脫ス（官報）
瑞八等　宮内　安次（三九、一〇、三五）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭七等　齋藤　逸吉（三九、八、八）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭七等　松澤　兼十（三九、八、九）
勳八等ハ衍（官報）
旭七等　兒玉　勇治（三九、九、三）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭八等　岩下　萬治（三九、八、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭八等　若生　綱吉（三九、八、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭八等　富澤　益員（三九、八、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭八等　安澤金次郎（三九、八、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
瑞八等　丸山　與藏（三九、一四、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
瑞八等　荒牧久太郎（三九、八、一〇）
勳八等ヲ脫ス（官報）
旭五等　笠川　穩僧（三九、一二、四）
旭五等　新井　庸庇（三九、一二、四）
旭八等　高井　福松（四〇、一、五）
旭八等　吉本　孝德（三九、九、三）
旭八等　玉木熊三郎（三九、一〇、三四）
旭七等　大沼　常吉（三四、一、二六）
勳八等　八衍（官報）
五〇　增村　緒二（三九、一一、九）

瑞八等　八〇
五〇　波多野定吉（三九、一一、九）
瑞八等　七〇
五〇　原田菊治郎（三九、一一、九）
瑞八等　七〇
五〇　吉松鹿太郎（三九、一一、九）
瑞八等　七〇
五〇　福田　卯一（三九、一一、九）
瑞七等、一〇
勳八等　村儀　忠一（四〇、四、二三）
旭八等　一〇
二五〇　西澤　平治（三九、八、二五）
旭八等　一〇
一五〇　宮下　定治（三九、八、二五）
瑞八等　弓田　與重（三九、一〇、五）
夏見　嘉助　一五〇（官報）
旭七等　二五〇
瑞七等　勳八等ヲ脫ス（官報）
夏見眞嘉助（三九、一一、二三）
一〇〇　小寺喜市郎（三九、一〇、一一）
橫田時次郎（三九、一一、二三）
西角種左衛門（三九、一一、二八）
名和長三郎（四一、一、二四）
松田　仁市（三九、一一、八）
上等兵　鈴木繁次郎（三九、一一、二三）
一邑　彌太（三九、一〇、五）
香山　彌作（三九、九、四）
渡邊　友吉（三九、一一、一四）
機具　雅藏（四〇、三、七）
馬場鰀玄太郎（四〇、三、一一）
吉本　猛雄（三九、一〇、二六）
中村　彦治（三九、一〇、二六）
四元佳一郎（三九、一一、二六）
久保田重內（三九、一一、二六）
有村　矢一（三九、一一、二六）
上ノ城長四郎（三九、一一、二六）

田　能勢　貞二
工兵　脇元　助一
中村　貞二
坂下　末吉
高見勝次郎
佐々木綱治郎
戶崎弁之助
小野　爲助
伍長　
窯田八百喜
西村新太郎
伍長　米藏
石橋　米藏
輜重兵二等卒　
輜重輸卒　田島　彦吉（三四、八、三）
吉村清七郎（三九、一一、二八）
吉田伴治郎（三九、一〇、二〇）
澁宮　照（四三、一、一五）
八木下紋次郎（三九、四、一〇、二〇）
小林慶次郎（四〇、三、九）
二等計手　秦勝右衛門（三九、一〇、一三）
新井　正平（三九、一〇、三一）
下田　榮市（四一、一、二一）
馬場　琢市（三九、一一、二一）
北原才次郎（三九、一一、二一）
一等卒　柳澤　梅八（三五、一一、二一）
清水銀次郎（三九、一一、二一）
二等卒　宮崎　房吉（三九、一一、二四）
一等卒　菊地田之作（三九、一一、二六）

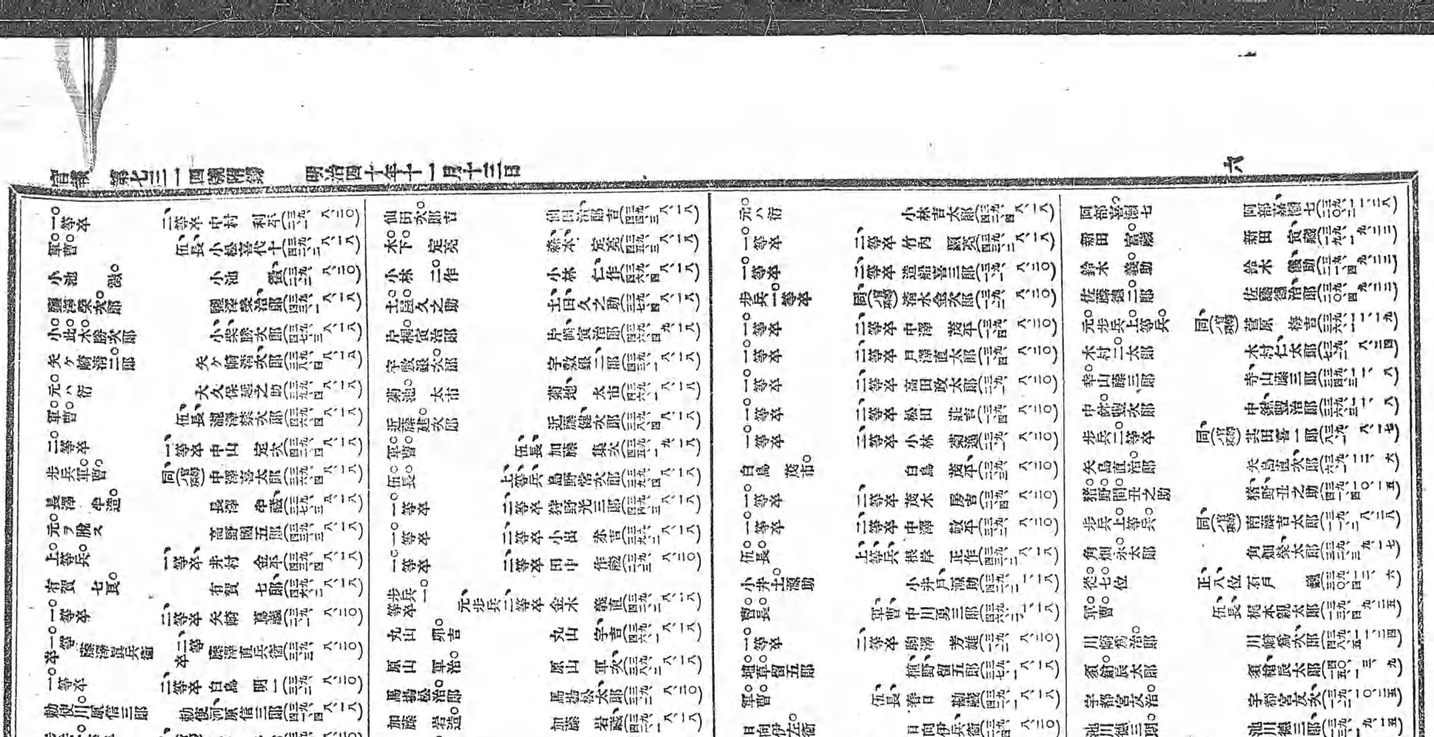
上等兵　田上助次郎（三九、一一、二六）
能勢　貞次（三九、一一、二六）
歩兵　西村　仲平（三九、一一、二六）
脇本　助一（三九、一一、二六）
中村　貞次（三九、一一、二六）
坂下　末雄（三九、一一、二六）
高見勝太郎（三九、一一、二六）
佐々木綱次郎（三四、一一、二三）
戶崎辨之助（四一、一、七）
三村　爲助（三九、一一、二六）
上等兵　眞田雅之助（四六、四）
窯田八百喜（三九、一〇、一二）
西村信太郎（三九、一一、二三）
上等兵　吉本　義雄（四二、九、一三）
石橋　米造（三九、一一、九、一八）
輜重輸卒　田島　彦吉（三九、八、三）
吉村清七郎（三九、一一、二八）
吉田伴治郎（三九、一〇、二〇）
澁宮　照（四三、一、一五）
八木下紋次郎（三九、四、一〇、二〇）
小林慶次郎（四〇、三、九）
二等計手　秦勝右衛門（三九、一〇、一三）
新井　正平（三九、一〇、三一）
下田　榮市（三九、一一、二一）
馬場　琢市（三九、一一、二一）
北原才次郎（三九、一一、二一）
一等卒　柳澤　梅八（三五、一一、二一）
清水銀次郎（三九、一一、二一）
二等卒　宮崎　房吉（三九、一一、二四）
一等卒　菊地田之作（三九、一一、二六）

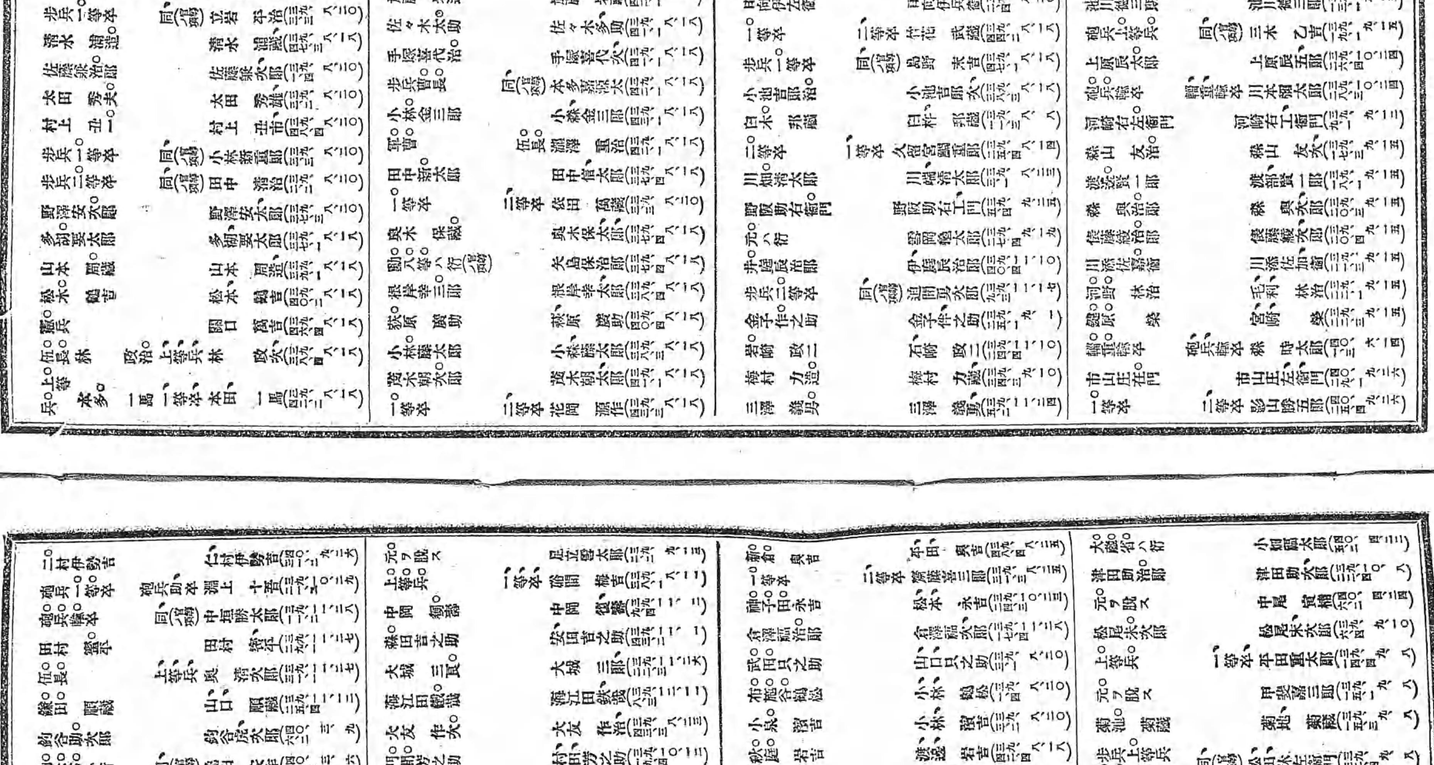
上等兵　二等卒　島崎　萬作（三九、一一、二四）
一等卒　市川　定吉（三九、一一、二四）
淺賀安五郎（三九、一一、二四）
同（官報）　內堀　力藏（三九、一一、二四）
海老澤直藏（四〇、三、四）
城嶺　又藏（四〇、三、四）
美王田富三郎（四〇、三、六）
落合總太郎（三九、一一、二二）
飯島　寬策（三九、一一、二二）
久保田高治郎（三九、一一、二四）
新川幹重郎（三九、一一、八）
五十嵐太次郎（四〇、一、二二）
小寺　善吉（三九、一一、二七）
大塚幾代四郎（三九、一二、五）
歩兵上等兵　宍戶　彦吉（三九、一一、八、九）
對馬　常造（三九、一一、八）
本田　卯作（四四、三、五）
小柳　市藏（四一、一〇、六）
戶田　吾作（四一、一一、六）
齋藤友四郎（四一、一一、六）
伊藤菊之助（三九、一一、九）
熊谷兼治郎（三九、一一、六）
伍長　倉內安次郎（三九、一〇、三〇）
江口竹次郎（四一、一、一四）
清田　吉藏（三九、一一、一八）
齋藤竹次郎（三九、一一、一八）
小林　金藏（三九、一一、一八）
牛山辰治郎（三九、一一、二二）
內田　長治（三九、一一、二二）
丸山榮太郎（三九、一一、二六）

7314

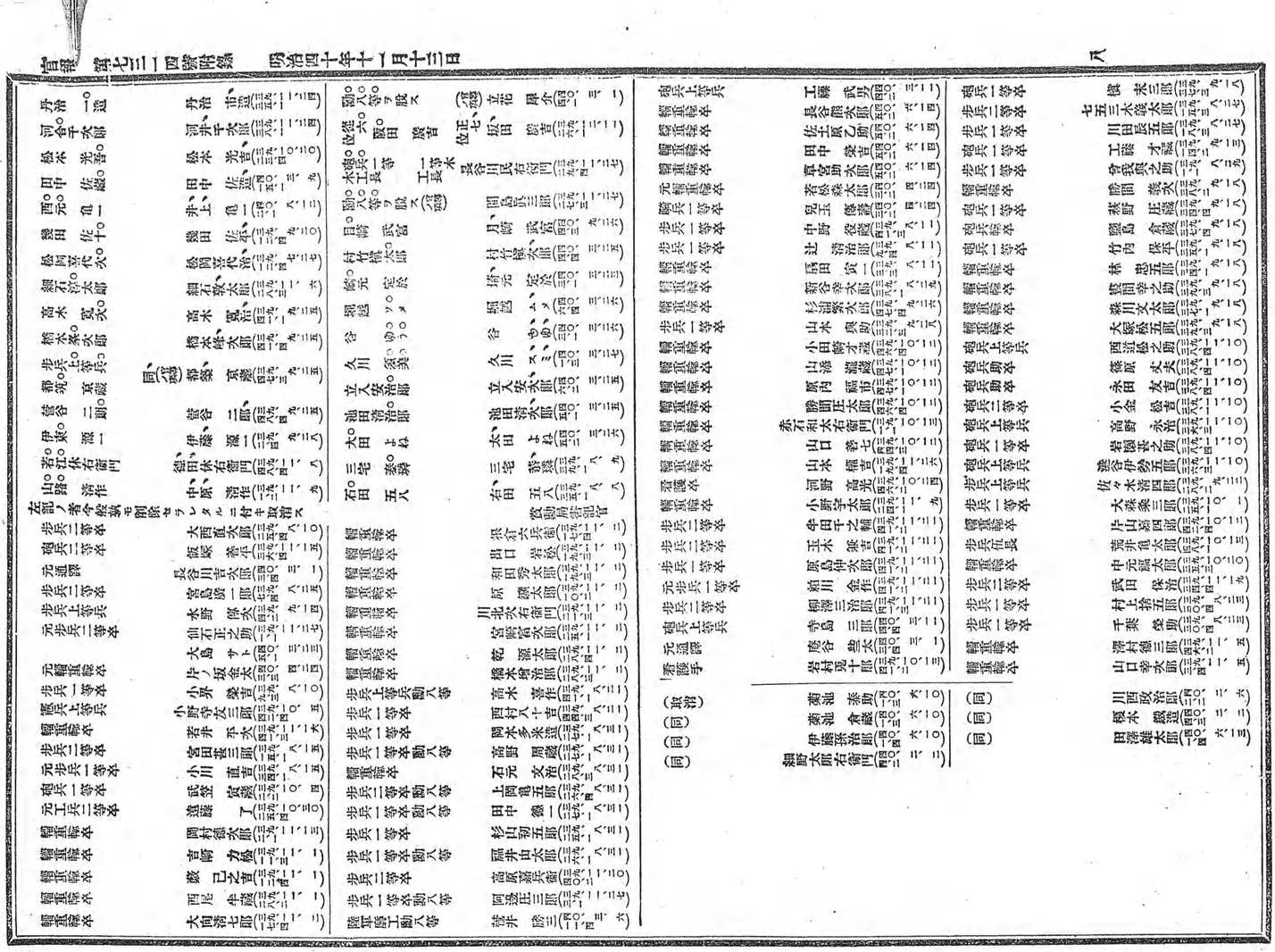
第7314号　叙任及辞令

第7314号　叙任及辞令





第7314号　叙任及辞令



第 7314 号　叙任及辞令